

学会発表・講演等

1. Establishment of the mouse model with mild/moderate hemophilia A inducible the neutralizing anti-FVIII alloantibodies [ポスター]  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 医学部<sup>2)</sup>  
小田朗永<sup>1)</sup>, 古川晶子<sup>1)</sup>, 垣本月海<sup>2)</sup>, 西村 恵子<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>  
第 52 回日本免疫学会 (2024 年 1 月, 千葉県)
2. Angiopoietin-like 4 is a critical mediator for fibroblast activation in pulmonary fibrosis [ポスター]  
Department of Immunology, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>2)</sup>, Division of Molecular Regulation of Inflammatory and Immune Diseases, Research Institute for Biomedical Sciences, Tokyo University of Science<sup>3)</sup>  
Kitabatake M<sup>1)</sup>, Ouji-Sageshima N<sup>1)</sup>, Hara A<sup>1)</sup>, Furukawa R<sup>1)</sup>, Oda A<sup>2)</sup>, Shichino S<sup>3)</sup>, Ueha S<sup>3)</sup>, Matsushima K<sup>3)</sup>, Ito T<sup>1)</sup>  
第 52 回日本免疫学会 (2024 年 1 月, 千葉県)
3. 奈良県立医科大学小児腎臓外来における小児 CKD 患者の現状と問題点  
南奈良総合医療センター<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>  
高田 晃司<sup>1)</sup>, 大前隆志<sup>2)</sup>, 石川智朗<sup>2)</sup>  
第 39 回奈良腎懇話会(2024 年 1 月, 奈良県)
4. 注意欠如多動症、限局性学習症の子供が困っていること[教育講演]  
奈良県西和医療センター 小児科  
田口真輝  
第 3 回奈良小児神経発達症研究会(2024 年 1 月, 奈良県)
5. 当院で入院加療を行った過去 13 年間の小児摂食障害患者の検討[ポスター]  
奈良県総合医療センター 小児科  
西川宏樹, 志手弥生, 森宇宏, 蜂須賀宗嗣, 大久保天進, 山本直寛, 大仲雅之, 鈴木里香, 吉田さやか  
第 21 回日本小児心身医学会関西地方会(2024 年 1 月, 大阪府)
6. von Willebrand 病の診断と治療について  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第 2 回周産期希少疾病セミナー in Nara(2024 年 1 月, Web)

7. エヌジェンラの患者負担軽減の経験と長期処方解禁後の治療導入体制に向けて  
奈良県総合医療センター 小児科  
吉田 さやか  
m3.com(2024 年 1 月, Hybrid)
8. ヘムライブラ治療 2024  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
Tochigi hemophilia meeting(2024 年 2 月, Web)
9. 当院で経験した PFAPA 症候群 7 例の臨床的検討  
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科  
田村玲子, 相馬良子, 杉本有紀子, 松尾康史, 中河いよう  
第 142 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 2 月, 奈良県)
10. 夜間救急外来受診で診断した遅発性先天性横隔膜ヘルニア (CDH) の乳児例  
市立東大阪医療センター 小児科<sup>1)</sup>, 同 小児外科<sup>2)</sup>, 大阪市立総合医療センター 小児外科<sup>3)</sup>  
中山竜之介<sup>1)</sup>, 土井政明<sup>1)</sup>, 中井弘<sup>2)</sup>, 銭谷成剛<sup>3)</sup>, 高間勇一<sup>3)</sup>, 佐々木隆士<sup>3)</sup>,  
矢野 龍葵<sup>1)</sup>, 新宮領大貴<sup>1)</sup>, 藤野真帆<sup>1)</sup>, 柳野智<sup>1)</sup>, 芳田龍太<sup>1)</sup>, 新津奈由<sup>1)</sup>, 能村賀子<sup>1)</sup>, 古市康子<sup>1)</sup>  
第 142 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 2 月, 奈良県)
11. 疼痛コントロールに苦慮したステロイド依存性の IgA 血管炎の 5 歳女児例  
天理よろづ相談所病院 小児科<sup>1)</sup>, 同 卒後臨床研修センター<sup>2)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>3)</sup>  
岡田英徳<sup>1)</sup>, 安日太郎<sup>2)</sup>, 有宗敬祐<sup>2)</sup>, 竹下峻希<sup>1)</sup>, 宇佐美亜由子<sup>1)</sup>, 舞鶴賀奈子<sup>1)</sup>, 芝剛<sup>1)</sup>, 大前隆志<sup>3)</sup>, 石川智朗<sup>3)</sup>, 土井拓<sup>1)</sup>  
第 142 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 2 月, 奈良県)
12. ACP について (総論)  
バルツァ・ゴードル 小児科  
羽多野わか  
2023 年勇美記念財団助成研究 中間報告会「医療型障害児入所施設における End of Life Care の現状」(2024 年 2 月, 大阪府)
13. 食物アレルギーかなと思ったら～食物アレルギー総まとめ～  
奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之

第 14 回アレルギー週間市民公開講座 in 奈良(2024 年 2 月, 奈良県)

14. Evans 症候群の 1 例

奈良県立医科大学 小児科学教室

渡壁麻依, 越智聡史, 石原卓, 野上恵嗣

阪奈和小児がん研究会(2024 年 2 月, Web)

15. ヘムライブラ治療の新たな展開

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

Hemophilia Meeting(2024 年 2 月, 大阪府)

16. みんなで知ろう！子どもの食物アレルギー

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

杉本有紀子

JCHO 星ヶ丘医療センター地域 Open セミナー(2024 年 2 月, Web)

17. 保育時の注意点について

医療法人医真会 あかざわ小児科

赤澤英樹

生活協同組合エスコープ大阪『子育てサポーター養成講座』(2024 年 2 月, 大阪府)

18. 糖尿病性ケトアシドーシスと Basedow 病を同時発症した多腺性自己免疫症候群の 1 例

奈良県立医科大学 小児科学教室

秋定博子, 長谷川真理, 野上恵嗣

第 1 回近畿小児内分泌症例検討会(2024 年 2 月, 大阪府)

19. 母乳育児がうまくいくための 10 のステップと医療者の役割

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

安原肇

第 4 回 JALC 会員限定セミナー(2024 年 2 月, Web)

20. Emicizumab and Joint Health ～AOZORA Study 2nd Report～[シンポジウム]

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)

21. CWA の AI 研究とこれから[セミナー]  
天理大学 医療学部臨床検査学科  
松本智子  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
22. ライフステージ別の血友病治療戦略[セミナー]  
国立病院機構大阪医療センター 血友病科  
武山雅博  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
23. AI を活用した凝固波形解析による APTT 延長原因鑑別モデルの構築と今後の展望  
[セミナー]  
天理大学 医療学部臨床検査学科  
松本智子  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
24. 新しい Non-factor 製剤 Concizumab~Rebalancing Therapy への期待~[セミナー]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
25. 凝固波形解析を用いた APTT 延長要因の鑑別[セミナー]  
奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座／小児科学教室  
下西成人  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
26. 小児領域の凝固制御因子活性の標準化と基準値設定の必要性[部会セッション]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣, 荻原建一  
第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)
27. AOZORA study について[部会セッション]  
奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 18 回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム(2024 年 2 月, 東京都)

28. 食物アレルギー ～最新の知見あれこれ～

市立東大阪医療センター 小児科

土井政明

第 60 回東大阪小児科医会例会(2024 年 2 月, 大阪府)

29. 診断に苦慮した特発性器質化肺炎の 1 例

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

田上健太、中河いよう

第 83 回 枚方・交野小児懇話会(2024 年 2 月, 大阪府)

30. 高  $\gamma$  GLB 血症性紫斑から IgG4 関連疾患を考えた男児例

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

中橋雄大、中河いよう

第 83 回 枚方・交野小児懇話会(2024 年 2 月, 大阪府)

31. 糖尿病性ケトアシドーシスと Basedow 病を同時発症した多腺性自己免疫症候群の経験

奈良県立医科大学 小児科学教室

秋定博子, 長谷川真理, 野上恵嗣

第 7 回 やまと内分泌・代謝同好会(2024 年 2 月, 奈良県)

32. 血友病インヒビターの基礎と臨床の UP-TO-DATE(講演)

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

血友病インヒビター医療を考える Web 講演会(2024 年 2 月, Web)

33. ヘムライブラの検査上の注意点とモニタリング法について[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第 62 回日本臨床検査医学会総会・北陸支部総会, 第 346 回日本臨床化学会東海・北陸支部例会連合大会(2024 年 3 月, 三重県)

34. 超低出生体重児の管理の実際～後遺症なき生存を目指して～[講演]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

釜本智之

第 70 回奈良県小児科医会(2024 年 3 月, 奈良県)

35. 血友病 A の研究および診療の最近の話題[講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
血友病診療連携 Web セミナー(2024 年 3 月, Web)
36. 小児 SMA の診療体制について考える～当科の立場から～[講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
榊原崇文  
SMA Conference -小児 SMA の診療体制について考える-(2024 年 3 月, 大阪府)
37. 血友病治療におけるアンメットニーズに対する治療戦略を再考する[講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
長野県血友病セミナー(2024 年 3 月, 長野県)
38. ヘムライブラで関節を守れるか?～AOZORA 試験を中心に～[講演]  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
Hemophilia meeting ～画像検査からわかること～(2024 年 3 月, 大阪府)
39. アドバンス・ケア・プランニング (Advance Care Planning:ACP) て何だろう  
[Lecture]  
バルツァ・ゴードル 小児科  
羽多野わか  
社会福祉法人わたぼうしの会主催 高齢化する障害のある人の暮らしと ACP に関  
する調査研究・研究会「障害のある人の ACP (アドバンス・ケア・プランニン  
グ) について考える」(2024 年 3 月, 奈良県)
40. 血友病治療は今後どう変わるか[セミナー]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第 37 回近畿小児科学会(2024 年 3 月, 大阪府)
41. 2 種類のアンケート調査から確認した関西圏の花粉食物アレルギー症候群の実態  
八尾市立病院 小児科<sup>1)</sup>, はびきの医療センター 小児科<sup>2)</sup>, 関西医科大学附属病  
院 小児科<sup>3)</sup>, 住友病院 小児科<sup>4)</sup>, 八木小児科<sup>5)</sup>  
濱田匡章<sup>1)</sup>, 佐々木彩<sup>1)</sup>, 亀田誠<sup>2)</sup>, 高岡有理<sup>2)</sup>, 上野瑠美<sup>2)</sup>, 赤川翔平<sup>3)</sup>, 中井  
陽子<sup>3)</sup>, 辻章志<sup>3)</sup>, 川上智子<sup>4)</sup>, 八木由奈<sup>5)</sup>  
第 37 回近畿小児科学会(2024 年 3 月, 大阪府)

42. サルモネラ腸炎により急性腎障害をきたした1例  
八尾市立病院 小児科  
吉本知史, 濱田匡章, 佐々木彩, 川崎有輝, 山口侑加, 吉川侑子, 川口達也, 井崎和史, 道之前八重, 田中一郎  
第37回近畿小児科学会(2024年3月, 大阪府)
43. 単純ヘルペスウイルス初感染時にヘルペス食道炎を発症した基礎疾患のない10代男子例  
独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科  
松尾康史, 田村玲子, 相馬良子, 杉本有紀子, 中河いよう  
第37回近畿小児科学会(2024年3月, 大阪府)
44. 細胞外マトリックス分解酵素 ADAMTS4 は急性呼吸窮迫症候群における血管透過性亢進を制御する  
奈良県立医科大学 麻酔科<sup>1)</sup>, 同 免疫学<sup>2)</sup>, 同 小児科学教室<sup>3)</sup>  
紺田眞規子<sup>12)</sup>, 北畠正大<sup>2)</sup>, 王寺典子<sup>2)</sup>, 小田朗永<sup>3)</sup>, 園部奨太<sup>1)</sup>, 恵川淳二<sup>1)</sup>, 川口昌彦<sup>1)</sup>  
第51回日本集中治療医学会(2024年3月, 北海道)
45. 家族歴から先天性 PAI-1 欠乏症が疑われ毛髪牽引により帽状腱膜下血腫をきたした幼児例  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
大砂光正, 荻原建一, 中島由翔, 大西 遥菜, 下西成人, 古川晶子, 野上恵嗣  
第46回近畿小児血液・がん研究会(2024年3月, 和歌山県)
46. 産業医のための血友病の基礎知識から最新の話題[講演]  
国立病院機構大阪医療センター 血友病科  
武山雅博  
大阪府立高等学校校医会, 令和5年度第2回学校医(産業医)講習会(2024年3月, 大阪府)
47. こんな時、救急外来へ行く？行かない？[講演]  
奈良県総合医療センター 小児科  
鈴木里香  
奈良県総合医療センターWEB 公開講座(2024年3月, Web)
48. VWD の診断と治療、ボンベンディの位置づけについて  
奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

フォン・ヴィレブランド病 Web seminar in 和歌山(2024 年 3 月, 和歌山県)

49. 化合物を用いたリプログラミングによる血管内皮細胞からの血管内皮前駆細胞作製[ポスター]

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>, 同 血栓止血研究センター<sup>2)</sup>

細田千裕<sup>1,2)</sup>, 三谷成二<sup>1,2)</sup>, 嶋緑倫<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1,2)</sup>

第 23 回日本再生医療学会(2024 年 3 月, 新潟県)

50. クリックケミストリーによる温度応答性表面の機能化及び血管内皮細胞シート作製への応用[ポスター]

奈良県立医科大学 医学研究科 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>, 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所<sup>2)</sup>

小野寺悠<sup>1)</sup>, 小林純<sup>2)</sup>, 嶋緑倫<sup>1)</sup>, 岡野光夫<sup>2)</sup>, 清水達也<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1)</sup>

第 23 回日本再生医療学会(2024 年 3 月, 新潟県)

51. ヘムライブラ治療の新たな知見～最新エビデンスを中心に～[講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

ヘムライブラ講演会 in 京都(2024 年 3 月, 京都府)

52. 定期補充が標準化した中での成人血友病 B 治療と社会生活[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

血友病 B Web セミナー(2024 年 3 月, Web)

53. 開かれた研究(Open Living Lab with the Challenged)とは[パネル講演・討論]

東大寺福祉療育病院

富和 清隆

第 13 回難病や障害を持つ子供とその家族への支援を考える市民交流セミナー 東大寺でこれからの障害児支援を考える～古の心を未来につなぐ～(2024 年 3 月, 奈良県)

54. 奈良県のパリーブズマブ投与に関して[その他]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門  
釜本智之

第 10 回 RS ウイルス感染対策を考える in 奈良(2024 年 3 月, 奈良県)

55. 出生前コンサルト小児科医としての経験

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部<sup>1)</sup>, 同 遺伝カウンセリング室<sup>2)</sup>



安原肇<sup>12)</sup>，扇谷綾子<sup>1)</sup>，丹羽由衣<sup>2)</sup>，勝見兼伍<sup>1)</sup>，大西真衣<sup>1)</sup>，山田祐也<sup>1)</sup>，高木久美子<sup>1)</sup>，小林遼平<sup>1)</sup>，桐村章大<sup>1)</sup>，中川隆志<sup>1)</sup>，恵美須礼子<sup>1)</sup>，箕輪秀樹<sup>1)</sup>

第6回奈良臨床遺伝セミナー(2024年3月，奈良県)

56. てんかんのマネジメント～小児科医の立場から～

奈良県立医科大学 小児科学教室

榊原崇文

～それぞれの立場から診るてんかん～(2024年3月，奈良県)

57. 凝固カスケードから考えるアレモ<sup>®</sup>の作用機序の解説と意義[講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

Alhemo National Conference(2024年3月，大阪府)

58. 児童虐待－その現状、診断、支援－[講演]

奈良県立医科大学

吉岡章

奈良医大附属病院医師臨床研修会(2024年4月，奈良県)

59. 好酸球の凝固系への影響に着目した補体の作用

秋田大学大学院 総合診療・検査診断学講座<sup>1)</sup>，福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座<sup>2)</sup>，奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>3)</sup>，同 法医学講座<sup>4)</sup>

有馬実咲<sup>1)</sup>，西山将平<sup>1)</sup>，小玉早穂子<sup>1)</sup>，安部友恵<sup>1)</sup>，藤岡優樹<sup>1)</sup>，意元義政<sup>2)</sup>，辰巳公平<sup>3)</sup>，粕田承吾<sup>4)</sup>，植木重治<sup>1)</sup>

第64回日本呼吸器学会学術講演会(2024年4月，神奈川県)

60. マムシ咬傷の1男児例

済生会中和病院 小児科

南博明，佐伯しのぶ，福田和由

第76回地域連携カンファレンス(2024年4月，奈良県)

61. 乳児血管腫に対するプロプラノロール内服治療[講演]

奈良県総合医療センター 小児科

鈴木里香

奈良県総合医療センター 病診・病病連携医療講座(2024年4月，Web)

62. 小児血友病A患者におけるヘムライブラ治療の最新情報と今後の展望[教育セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

63. NICU で管理を要する新生児呼吸抑制の検討

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部門

箕輪秀樹, 勝見兼伍, 大西真衣, 山田祐也, 小林遼平, 桐村章大, 高木久美子,  
中川隆志, 安原肇, 恵美須礼子, 扇谷綾子

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

64. ドナーミルク導入が超低出生体重児に及ぼす影響

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

谷有貴, 小原綾夏, 大西将央, 角谷哲基, 政木明子, 青木宏諭, 西本瑛里, 利根  
川仁, 釜本智之, 内田優美子, 西久保敏也

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

65. COVID-19 流行が極低出生体重児と母体に及ぼす影響

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期医療センター新生児治療部門

青木宏諭, 政木明子, 小原綾夏, 大西将央, 角谷哲基, 谷有貴, 西本瑛里, 利根  
川仁, 釜本智之, 内田優美子, 西久保敏也

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

66. 当院におけるドナーミルク導入による超低出生体重児に対する影響

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期医療センター新生児治療部門

谷有貴

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

67. Spinal muscular atrophy with respiratory distress type 1(SMARD<sup>1</sup>)の乳児症例

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

小林遼平, 安原肇, 山田祐也, 桐村章大, 高木久美子, 中川隆志, 恵美須礼子,  
扇谷綾子, 箕輪秀樹

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

68. SOS1 変異を伴う RASopathy の 1 例[ポスター]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

大西真衣, 安原肇, 箕輪秀樹

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月, 福岡県)

69. ウィルス感染症を契機に電撃性紫斑病を再発し早期治療が奏功した重症先天性プロテイン C 欠乏症の 2 歳女児例[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 大阪医療センター 血友病科<sup>2)</sup>, 大阪母子医

療センター 新生児科<sup>3)</sup>

大砂光正<sup>1)</sup>，荻原建一<sup>1)</sup>，中島由翔<sup>1)</sup>，萬代 剛司<sup>1)</sup>，下西成人<sup>1)</sup>，古川晶子<sup>1)</sup>，  
武山雅博<sup>12)</sup>，祝原賢幸<sup>3)</sup>，西尾尚記<sup>3)</sup>，平田 克弥<sup>3)</sup>，野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 127 回日本小児科学会(2024 年 4 月，福岡県)

70. 腎移植後管理中に発症し、内科的治療に難渋したびまん性汎細気管支炎の 1 例[ポ  
スター]

奈良県立医科大学 小児科学教室

萬代剛司，石川智朗，大前隆志，大西智子，野上恵嗣

71. Three-year interim analysis results of AOZORA study[ポスター]

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

World Federation of Hemophilia 2024 World Congress(2024 年 4 月，Madrid,  
Spain)

72. 血友病 A 治療の Update[特別講演]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第 6 回 Osaka 血友病カンファレンス(2024 年 4 月，大阪府)

73. EHL による周術期管理 –当院における血友病 A での経験–

市立東大阪医療センター 小児科

土井政明

第 6 回 Osaka 血友病カンファレンス(2024 年 4 月，大阪府)

74. 血友病治療薬の動向

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第 40 回広島県ヘモフィリア友の会（広友会）総会 医療講演(2024 年 4 月，Web)

75. 児童虐待の現状と診断、支援

奈良県立医科大学

吉岡章

令和 6 年第 2 回奈良県学校歯科医師研修会(2024 年 5 月，奈良県)

76. カルシウム・リン代謝疾患における検査データの見方・考え方

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理

奈良県小児骨代謝研究会(2024 年 5 月，奈良県)

77. 小児アレルギー診療最前線（難治性喘息、重症アトピー性皮膚炎治療の経験を交えて）  
東京都立小児総合医療センター アレルギー科  
吉田 幸一  
第 52 回奈良小児アレルギーセミナー(2024 年 5 月, 奈良県)
78. 当院における SLIT 中断例の検討  
すずきこどもクリニック  
鈴木博  
第 52 回奈良小児アレルギーセミナー(2024 年 5 月, 奈良県)
79. 大和高田市におけるアナフィラキシー対応講習会  
大和高田市立病院 小児科  
池田聡子  
第 52 回奈良小児アレルギーセミナー(2024 年 5 月, 奈良県)
80. 血液凝固反応起始因子である組織因子（凝固第 III 因子）の生体内多様性[セミナー]  
奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座  
辰巳公平  
未来医学研究会マンスリーセミナーVOL.35(2024 年 5 月, Web)
81. ヘムライブラ治療と関節健康～AOZORA 試験 3 年の報告からの考察～  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
みんなで学ぶ ヘムライブラ適正使用セミナー(2024 年 5 月)
82. 凝固検査初級講座[セミナー]  
天理大学 医療学部臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>  
松本智子<sup>1)</sup>, 河野紋<sup>2)</sup>  
奈良県臨床検査技師会 血液検査分野(2024 年 5 月, 奈良県)
83. 自宅でのこの困りごと、どう考え、どう対応する？[教育講演]  
奈良県西和医療センター 小児科  
田口真輝  
第 4 回奈良小児神経発達症研究会(2024 年 5 月, 奈良県)
84. 先輩ロールモデルからのメッセージ  
奈良県立医科大学

吉岡章

第1回奈良医大奈高会ランチョンセミナー(2024年5月, 奈良県)

85. モイゼルトの使用経験から考える治療オプション上の立ち位置

奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之

Young Pediatrician Forum(2024年5月, 奈良県)

86. 寛解導入でのモイゼルト処方について考える[シンポジウム]

奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之

Young Pediatrician Forum(2024年5月, 奈良県)

87. VWF と第Ⅷ因子の関係性について

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第4回 Hemophilia Clinical Research Seminar(2024年5月, 栃木県)

88. PLA2G6 関連神経変性症の臨床・脳波学的変化

奈良県総合医療センター 小児科<sup>1)</sup>, 大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター, 小児脳神経内科<sup>2)</sup>, 同 小児言語科<sup>3)</sup>

山本直寛<sup>12)</sup>, 九鬼一郎<sup>2)</sup>, 岡崎伸<sup>2, 3)</sup>, 福岡正隆<sup>2)</sup>, 志手弥生<sup>1)</sup>, 吉田さやか<sup>1)</sup>

第66回日本小児神経学会(2024年5月, 愛知県)

89. 迷走神経刺激は睡眠中の呼吸数を変化させる[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室

榊原崇文, 竹田洋子, 佐々木亮太, 田村健太郎, 野上恵嗣

第66回日本小児神経学会(2024年5月, 愛知県)

90. 後天性血友病 A の課題とその克服[セミナー]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第72回日本輸血・細胞治療学会(2024年5月, 東京都)

91. 各ライフステージに合わせたより良い血友病治療を考える[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第72回日本輸血・細胞治療学会(2024年5月, 東京都)

92. 気象要因は献血時の血管迷走神経反応 (VVR) 発生に関わるか

奈良県赤十字血液センター

中川 智裕, 嶋 裕子, 櫻井 嘉彦

第 72 回日本輸血・細胞治療学会(2024 年 5 月, 東京都)

93. The current use and future outcomes of Hemlibra

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

HEMLIBRA 1st Celebration Symposium(2024 年 6 月, Seoul, Korea)

94. 今後の小児血友病戦略 ～エファネソクトコグアルファの小児データをふまえて～

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

オルツビーオ全国講演会(2024 年 6 月, 東京都)

95. 家庭輸注～自己輸注期における血友病 A 患者の治療方針[ディスカッション]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

オルツビーオ全国講演会(2024 年 6 月, 東京都)

96. 活動性が高い小児期の、今後の血友病治療を考える[アドバイザー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

オルツビーオ全国講演会(2024 年 6 月, 東京都)

97. 奈良県立医科大学における母乳バンク導入前後の変化[シンポジウム]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

谷有貴

第 7 回 母乳バンクカンファレンス(2024 年 6 月, 東京都)

98. ランゲルハンス細胞組織球症多臓器型 2 症例の成長および下垂体機能について[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理, 秋定 博子, 石原卓, 野上恵嗣

第 97 回日本内分泌学会(2024 年 6 月, 神奈川県)

99. 組織因子研究に関するアップデート[教育講演]

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座

辰巳公平

第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)

100. 新生児期・乳児期早期における血友病の管理[シンポジウム]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
古川晶子  
第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)
101. 妊娠中に深部静脈血栓症および肺塞栓症を発症した FV Leiden 変異の 1 例  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 附属病院 産婦人科<sup>2)</sup>  
荻原建一<sup>1)</sup>, 脇 啓太<sup>2)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>  
第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)
102. プロテイン C 経路の抗凝固機能は新生児から乳児期早期に劇的に変化する  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 奈良県リハビリ総合医療センター 小児科<sup>2)</sup>  
中川 隆志<sup>12)</sup>, 荻原建一<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>  
第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)
103. 重症新生児仮死における活性化部分トロンボプラスチン時間(aPTT)と血小板指数の臨床的意義についての再考  
東大寺福祉療育病院 小児科<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門<sup>2)</sup>, 大和高田市立病院 小児科<sup>3)</sup>  
高橋幸博<sup>1)</sup>, 内田優美子<sup>2)</sup>, 釜本智之<sup>2)</sup>, 利根川仁<sup>2)</sup>, 谷有貴<sup>2)</sup>, 西本瑛里<sup>2)</sup>, 青木宏諭<sup>2)</sup>, 角谷哲基<sup>2)</sup>, 大西将央<sup>2)</sup>, 小原綾夏<sup>2)</sup>, 矢田弘史<sup>2)</sup>, 西久保敏也<sup>2)</sup>, 中川隆志<sup>2)</sup>, 川口千晴<sup>3)</sup>  
第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)
104. ビタミン K 欠乏性出血症に対するビタミン K2 シロップ予防投与後の凝固系検査; 3 回法と 13 回法の比較  
福田病院 新生児科<sup>1)</sup>, 九州大学 小児科<sup>2)</sup>, 九州大学環境発達医学研究センター<sup>3)</sup>, 九州大学病院 検査部<sup>4)</sup>, 産業医科大学 小児科<sup>5)</sup>, 大和高田市立病院 小児科<sup>6)</sup>, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門<sup>7)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>8)</sup>, 福田病院 小児科<sup>9)</sup>  
高橋大二郎<sup>1)</sup>, 江上直樹<sup>2)</sup>, 落合正行<sup>3)</sup>, 堀田多恵子<sup>4)</sup>, 菅秀太郎<sup>5)</sup>, 石村匡崇<sup>2)</sup>, 川口千晴<sup>6)</sup>, 内海健<sup>4)</sup>, 西久保敏也<sup>7)</sup>, 野上恵嗣<sup>8)</sup>, 後藤啓<sup>9)</sup>, 大賀正一<sup>2)</sup>  
第 34 回日本産婦人科・新生児血液学会(2024 年 6 月, 愛媛県)
105. 関節機能維持のためにできること ～血友病治療の観点から～  
市立東大阪医療センター 小児科  
土井政明  
なるほど血友病ワークショップ(2024 年 6 月, 大阪府)

106.二次止血における血栓と止血－血液凝固第Ⅷ因子にフォーカスして－[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

107.血液凝固メカニズム(細胞基盤型モデル)における TFPI の役割とコンシズマブの作用機序[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

108.止血における凝固第Ⅷ因子の役割と von Willebrand 因子の重要性を進化の過程から理解する[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

荻原建一

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

109.Identification of protein S-binding sites on factor VIII and the significance of coagulant regulation of this interaction[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

古川晶子

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

110.Activated protein C resistance (APCR)[シンポジウム]

奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学

下西成人

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

111.AOZORA 試験 3 年次中間解析結果；小児血友病 A 患者におけるエミシズマブの長期安全性及び関節健康

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター<sup>1)</sup>, 敦賀医療センター<sup>2)</sup>, 千葉大学医学部附属病院<sup>3)</sup>, 聖マリアンナ医科大学<sup>4)</sup>, 国立成育医療研究センター<sup>5)</sup>, 荻窪病院<sup>6)</sup>, 中外製薬株式会社<sup>7)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>8)</sup>

嶋緑倫<sup>1)</sup>, 竹谷英之<sup>2)</sup>, 橘川薫<sup>3)</sup>, 瀧正志<sup>4)</sup>, 石黒精<sup>5)</sup>, 長江千愛<sup>4)</sup>, 長尾梓<sup>6)</sup>, 野坂大輔<sup>7)</sup>, 京極結<sup>7)</sup>, 沖大貴<sup>7)</sup>, 岩崎敬介<sup>7)</sup>, 野上恵嗣<sup>8)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)



112. インヒビター非保有血友病 A/B 患者におけるコンシブマブ第 3 相 explorer 8 試験  
の主要解析結果

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, Katharine Dormandy Haemophilia and Thrombosis Centre, Royal Free Hospital, London, UK<sup>2)</sup>, Division of Hematology Department of Medicine, Ramarhibodi Hospital, Mahidol University, Bangkok, Thailand<sup>3)</sup>, Sahyadri Speciality Hospital, Pune, Maharashtra, India<sup>4)</sup>, Department of Pediatrics, McMaster Center of Transfusion Research, McMaster University, Hamilton, Canada<sup>5)</sup>, Novo Nordisk A/S, Soborg, Denmark<sup>6)</sup>, Haematology Department, La Paz Univrsigy Hospital, IdiPAZ, Univeridad Autonoma Madrid, Madrid, Spain<sup>7)</sup>, Department of Pathology, Microbiology and Immunology, Vanderbilt University Medical Center, Nashville, TN, USA<sup>8)</sup>, Department of Hemostasis Disorders and Internal Medicine, Laboratory of Hemostasis and Metabolic Diseases, Institute of Hematology and Transfusion Medicine, Warsaw, Poland<sup>9)</sup>, Institute of Clinical Hemostaseology and Transfusion Medicine, Saarland University and University Hospital, Homburg/Saar, Germany<sup>10)</sup>

野上恵嗣<sup>1)</sup>, ビー チャウダリー<sup>2)</sup>, ビー アンチャイスクリ<sup>3)</sup>, エス アプテ<sup>4)</sup>,  
エーケーシー チャン<sup>5)</sup>, エスエイチ ヤコブセン<sup>6)</sup>, ブイ ヒメネスジュステ<sup>7)</sup>,  
ジェイジェイ タウゾー<sup>6)</sup>, エーピー ウイラー<sup>8)</sup>, ジェイ ウインディガ<sup>9)</sup>, エイチ  
アイヒャー<sup>10)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

113. 血友病 A 患者での Mim8 の安全性、忍容性、PK および PD : FRONTIER1 試験  
の延長期間結果

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, Katharine Dormandy Haemophilia and Thrombosis Centre, Royal Free Hospital, London, United Kingdom<sup>2)</sup>, Department of Internal Medicine, University of Iowa City, IA, USA<sup>3)</sup>, Department of Hematology and Bone Marrow Transplantation, Poznan Univetsity of Medical Sciences, Poznan, Poland<sup>4)</sup>, Hospltal Universitario Regional de Malaga, Malaga, Spain<sup>5)</sup>, Department of Hemostasis Disorders and Internal Medicine, Laboratory of Hemostasis and Metabolic Diseases, Institute of Hematology and Transfusion Medicine, Warsaw, Poland<sup>6)</sup>, NOVO NordiskA/S, Madrid, Spain<sup>7)</sup>, NOVO Nordisk A/S, Soborg, Denmark<sup>8)</sup>, Department of Molecular Medicine and Haematology, University of the Witwatersrand, National Health Laboratory Service, and Charlotte Maxeke Johannesburg Academic Hospital, Johannesburg, South Africa<sup>9)</sup>

野上恵嗣<sup>1)</sup>, Chowdary P<sup>2)</sup>, R. Lentz S<sup>3)</sup>, Gil L<sup>4)</sup>, Lopez-Jaime F J<sup>5)</sup>, Windyga J<sup>6)</sup>, Licaj I<sup>7)</sup>, Matytsina I<sup>8)</sup>, Mahlangu J<sup>9)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

114. Mim8 存在下における血友病 A 血漿中の FVIII インヒビターの測定

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, Novo Nordisk A/S<sup>2)</sup>, Colorado Coagulation, Laboratory Corporation of America Holdings<sup>3)</sup>, Esoterix Colorado Coagulation<sup>4)</sup>

野上恵嗣<sup>1)</sup>, Weldingh K<sup>2)</sup>, Pickering W<sup>3)</sup>, Robinson M<sup>4)</sup>, Cogswell C<sup>4)</sup>, Ezban M<sup>2)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

115. エルトロンボパグ投与下の小児免疫性血小板減少症患者の血流下血栓形成能評価

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 血栓止血分子病態学講座<sup>2)</sup>, 同 血栓止血先端医学講座<sup>3)</sup>

荻原建一<sup>1)</sup>, 河村 武志<sup>1)</sup>, 大砂光正<sup>1)</sup>, 下西成人<sup>12)</sup>, 中島由翔<sup>13)</sup>, 古川晶子<sup>1)</sup>, 渡壁麻依<sup>1)</sup>, 越智聡史<sup>1)</sup>, 石原卓<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

116. 後天性血友病 A 患者血漿を用いた遺伝子組換えブタ配列 FVIII に対する交差反応性および凝固能の検討

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 国立病院機構大阪医療センター 血友病科<sup>2)</sup>, 武田薬品工業株式会社<sup>3)</sup>, 奈良県立医科大学 血栓止血分子病態学講座<sup>4)</sup>, 同 血栓止血先端医学講座<sup>5)</sup>

武山雅博<sup>12)</sup>, 笹井香那<sup>1)</sup>, 宮口靖雄<sup>3)</sup>, 荻原建一<sup>1)</sup>, 古川晶子<sup>1)</sup>, 下西成人<sup>14)</sup>, 中島由翔<sup>15)</sup>, 上田仁司<sup>3)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

117. 血栓症を発症した Factor V 変異 p.Tyr1961Cys による抗凝固機能の低下

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 血栓止血分子病態学講座<sup>2)</sup>, 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻<sup>3)</sup>, 国立循環器研究センター分子病態部<sup>4)</sup>, 奈良県立医科大学 生理学第 2 教室<sup>5)</sup>

下西成人<sup>12)</sup>, 森下英里子<sup>3)</sup>, 荻原建一<sup>1)</sup>, 丸山恵子<sup>3, 4)</sup>, 吉田淳子<sup>5)</sup>, 堀江恭二<sup>5)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

118. 血友病 A マウスモデルにおける第 VIII 因子の D519V/E665V/K1813A 変異体の凝固能の検討

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>，同 小児科学教室<sup>2)</sup>

中島由翔<sup>1)</sup>，小田朗永<sup>2)</sup>，野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月，石川県)

119.脾臓間葉系幹細胞への時限的 Tix1 欠損による血友病 A：FVIIIインヒビター産生制御の可能性

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>，同 免疫学<sup>2)</sup>

小田朗永<sup>1)</sup>，古川晶子<sup>1)</sup>，北畠 正大<sup>2)</sup>，王寺 典子<sup>2)</sup>，伊藤 利洋<sup>2)</sup>，堀内 薫<sup>1)</sup>，荻原建一<sup>1)</sup>，野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月，石川県)

120.Hybrid human-porcine 第Ⅷ因子を用いた Emicizumab とインヒビター存在下血漿の凝固能の評価

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>，同 血栓止血先端医学講座<sup>2)</sup>，同 血栓止血分子病態学講座<sup>3)</sup>

大砂光正<sup>1)</sup>，中島由翔<sup>1,2)</sup>，水町 邦義<sup>1)</sup>，下西成人<sup>1,3)</sup>，古川晶子<sup>1)</sup>，荻原建一<sup>1)</sup>，野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月，石川県)

121.Emicizumab 投与中のインヒビター保有血友病 A 患者に対する Hybrid human-porcine 第 VIII 因子の有効性の検討

奈良県立医科大学 小児科学教室

大砂光正，中島由翔，水町 邦義，下西成人，古川晶子，荻原建一，野上恵嗣

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月，石川県)

122.先天性血友病 B 患者の cross-reactive material(CRM)病型と FIX 製剤回収率の検討

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>，同 血栓止血分子病態学講座<sup>2)</sup>，同 血栓止血先端医学講座<sup>3)</sup>

大西真衣<sup>1)</sup>，古川晶子<sup>1)</sup>，笹井 香那<sup>1)</sup>，河村 武志<sup>1)</sup>，下西成人<sup>1,2)</sup>，中島由翔<sup>13)</sup>，大砂光正<sup>1)</sup>，荻原建一<sup>1)</sup>，嶋緑倫<sup>1)</sup>，野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月，石川県)

123.関節症を有さない血友病患者の歩容特徴

奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学<sup>1)</sup>，同 リハビリテーション医学<sup>2)</sup>，同 血栓止血先端医学講座<sup>3)</sup>，中外製薬株式会社 プロダクトリサーチ部<sup>4)</sup>，奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>5)</sup>，奈良県立医科大学附属病院 周産期母子医療センター 新生児集中治療部門<sup>6)</sup>，奈良県立医科大学 整形外科<sup>7)</sup>

廻角侑弥<sup>1)</sup>, 坂田飛鳥<sup>1)</sup>, 稲垣有佐<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1, 3)</sup>, 原田卓<sup>1, 4)</sup>, 松本尚樹<sup>1, 4)</sup>, 荻原建一<sup>5)</sup>, 矢田弘史<sup>6)</sup>, 吉村康史<sup>4)</sup>, 城戸颯<sup>2)</sup>, 田中康仁<sup>7)</sup>, 嶋緑倫<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>1, 5)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

124. 軽症・中等症血友病 A モデルマウスによるインヒビター発生系の確立とインヒビター特性の解析

奈良県立医科大学 医学部医学科<sup>1)</sup>, 同 小児科学教室<sup>2)</sup>, 同 女性研究者・医師派遣センター<sup>3)</sup>

垣本月海<sup>1)</sup>, 古川晶子<sup>2)</sup>, 小田朗永<sup>2)</sup>, 西村 恵子<sup>3)</sup>, 野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

125. エミシズマブ投与中に Fc 融合遺伝子組換え第Ⅷ因子製剤での ITI が成功した重症血友病 A 男児例

市立東大阪医療センター 小児科<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>

古市康子<sup>1)</sup>, 古川晶子<sup>2)</sup>, 土井政明<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

126. 凝固線溶波形解析 (CFWA) 解析ソフトウェアの有用性と鑑別能向上への取り組み  
天理大学 医療学部臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>, シスメックス株式会社<sup>3)</sup>

松本智子<sup>1)</sup>, 谷田 百菜<sup>1)</sup>, 川邊美智子<sup>1)</sup>, 下村大樹<sup>2)</sup>, 河野紋<sup>2)</sup>, 辻井温<sup>2)</sup>, 新井信夫<sup>3)</sup>, 鈴木健史<sup>3)</sup>, 黒野浩司<sup>3)</sup>, 上岡樹生<sup>2)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

127. 血液凝固第Ⅷ因子の分泌能を有するヒト iPS 細胞由来の肝類洞内皮細胞の効率的な分化誘導

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>, 同 血栓止血研究センター<sup>2)</sup>

三谷成二<sup>1)</sup>, 細田千裕<sup>1)</sup>, 小野寺悠<sup>1)</sup>, 嶋緑倫<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

128. LA の存在により第Ⅷ・Ⅸ因子活性値が院内検査と委託検査で著明に乖離した 1 症例

国立病院機構大阪医療センター 臨床検査科<sup>1)</sup>, 同 血友病科<sup>2)</sup>

光黒真菜<sup>1)</sup>, 西田恭治<sup>2)</sup>, 藤井由香<sup>1)</sup>, 河合健<sup>1)</sup>, 武山雅博<sup>2)</sup>, 眞能正幸<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月, 石川県)

129. 日本人後天性血友病 A 患者を対象とした遺伝子組換えブタ配列 FⅧの第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験

新潟大学医歯学総合病院 血液内科<sup>1)</sup>, 新潟県立がんセンター新潟病院 血液内科<sup>2)</sup>, 群馬大学医学部附属病院 血液内科<sup>3)</sup>, 東京都済生会中央病院 血液内科<sup>4)</sup>, 千葉大学医学部附属病院 血液内科<sup>5)</sup>, 武田薬品工業株式会社<sup>6)</sup>, 奈良県立医科大学附属病院 小児科<sup>7)</sup>, 名古屋大学附属病院 輸血部<sup>8)</sup>  
関義信<sup>1,2)</sup>, 小川孔幸<sup>3)</sup>, 菊池隆秀<sup>4)</sup>, 堺田恵美子<sup>5)</sup>, 水田有紀<sup>6)</sup>, 北川忠行<sup>6)</sup>, 武村和彦<sup>6)</sup>, 宮口靖雄<sup>6)</sup>, 野上恵嗣<sup>7)</sup>, 松下正<sup>8)</sup>

第46回日本血栓止血学会(2024年6月, 石川県)

130. TSUBASA Study 中間報告: エミシズマブ投与下の運動と出血の関連性, 安全性の評価

荻窪病院 血液凝固科<sup>1)</sup>, 東京医科大学病院 臨床検査医学科<sup>2)</sup>, 兵庫医科大学病院 血液内科<sup>3)</sup>, 名古屋大学医学部附属病院 輸血部<sup>4)</sup>, 聖マリアンナ医科大学病院 小児科<sup>5)</sup>, 東京大学医科学研究所附属病院 TR・治療センター<sup>6)</sup>, 広島大学病院 輸血部<sup>7)</sup>, 中外製薬株式会社<sup>8)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>9)</sup>  
長尾梓<sup>1)</sup>, 天野景裕<sup>2)</sup>, 澤田暁宏<sup>3)</sup>, 鈴木伸明<sup>4)</sup>, 長江千愛<sup>5)</sup>, 野島正寛<sup>6)</sup>, 藤井輝久<sup>7)</sup>, 河野美佳<sup>8)</sup>, 志村朋美<sup>8)</sup>, 菅尾宜正<sup>8)</sup>, 野上恵嗣<sup>9)</sup>

第46回日本血栓止血学会(2024年6月, 石川県)

131. 効果的な血友病A遺伝子治療を実現しうる改変型第Ⅷ因子の開発

自治医科大学 医学部生化学講座病態生化学部門<sup>1)</sup>, 同 遺伝子治療研究センター<sup>2)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>3)</sup>, 国立成育医療センター<sup>4)</sup>, Nezu Life Science<sup>5)</sup>, 予防衛生協会<sup>5)</sup>

柏倉 裕志<sup>12)</sup>, 中島由翔<sup>3)</sup>, Tiago L4,<sup>5)</sup> Nemekhbayar B<sup>1)</sup>, 鴨下 伸彦<sup>12)</sup>, 早川盛禎<sup>12)</sup>, 片貝 祐子<sup>6)</sup>, 野上恵嗣<sup>3)</sup>, 大森 司<sup>12)</sup>

第46回日本血栓止血学会(2024年6月, 石川県)

132. 血友病性関節障害を診断支援する人工知能(AI)アルゴリズムの構築及び診断制度の評価

荻窪病院 血液凝固科<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 リハビリテーション医学<sup>2)</sup>, 同 小児科学教室<sup>3)</sup>, 広島大学病院 輸血部<sup>4)</sup>, 神奈川県立こども医療センター 血液・腫瘍科<sup>5)</sup>, 中外製薬株式会社<sup>6)</sup>, 敦賀医療センター リハビリテーション科<sup>7)</sup>  
長尾梓<sup>1)</sup>, 稲垣有佐<sup>2)</sup>, 野上恵嗣<sup>3)</sup>, 山崎尚也<sup>4)</sup>, 岩崎史記<sup>5)</sup>, 劉洋<sup>6)</sup>, 村上陽一<sup>6)</sup>, 伊藤崇裕<sup>6)</sup>, 竹谷英之<sup>7)</sup>

第46回日本血栓止血学会(2024年6月, 石川県)

133. ITI 併用下におけるエミシズマブの安全性評価-AKATSUKI Study 48週中間解析結果

名古屋大学医学部附属病院 輸血部<sup>1)</sup>、奈良県立医科大学附属病院 小児科<sup>2)</sup>、  
聖マリアンナ医科大学病院 小児科<sup>3)</sup>、荻窪病院 血液凝固科<sup>4)</sup>、名古屋大学医学  
部附属病院 先端医療開発部<sup>5)</sup>、中外製薬株式会社<sup>6)</sup>

鈴木伸明<sup>1)</sup>、野上恵嗣<sup>2)</sup>、長江千愛<sup>3)</sup>、長尾梓<sup>4)</sup>、安藤昌彦<sup>5)</sup>、鋤塚八千代<sup>5)</sup>、野  
坂大輔<sup>6)</sup>、京極結<sup>6)</sup>、志村朋美<sup>6)</sup>、松下正<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月、石川県)

134.抗エミシズマブ抗体(ADA)に関する多機関共同臨床研究[ポスター]

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>、名古屋大学医学部附属病院 輸血部<sup>2)</sup>、兵庫  
医科大学病院 血液内科<sup>3)</sup>、東京医科大学 臨床検査医学分野<sup>4)</sup>、中外製薬株式会  
社<sup>5)</sup>

野上恵嗣<sup>1)</sup>、鈴木伸明<sup>2)</sup>、徳川多津子<sup>3)</sup>、備後真登<sup>4)</sup>、野坂大輔<sup>5)</sup>、京極結<sup>5)</sup>、添  
田哲弘<sup>5)</sup>、原田卓<sup>5)</sup>、荻原建一<sup>1)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月、石川県)

135.市立東大阪医療センターにおける血友病包括外来(第 2 報)[ポスター]

市立東大阪医療センター小児科<sup>1)</sup>、同 整形外科<sup>2)</sup>、同 歯科口腔外科<sup>3)</sup>、同 歯  
科<sup>4)</sup>、同 看護部<sup>5)</sup>

土井政明<sup>1)</sup>、古市康子<sup>1)</sup>、木下清二<sup>1)</sup>、宗本充<sup>2)</sup>、大西正展<sup>2)</sup>、清水弦<sup>3)</sup>、渥美友  
佳子<sup>4)</sup>、新田薫<sup>5)</sup>、森田恵子<sup>5)</sup>、矢口さやか<sup>5)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月、石川県)

136.血友病診療におけるオンライン診療システムを使った遠隔診療連携：体制構築[ポ  
スター]

愛媛大学 輸血・細胞治療部<sup>1)</sup>、東京大学医科学研究所附属病院<sup>2)</sup>、千葉大学医学  
部附属病院<sup>3)</sup>、新潟大学医歯学総合病院<sup>4)</sup>、静岡県立こども病院<sup>5)</sup>、名古屋大学医  
学部附属病院<sup>6)</sup>、国立病院機構大阪医療センター<sup>7)</sup>、奈良県立医科大学附属病院  
<sup>8)</sup>、広島大学病院<sup>9)</sup>、産業医科大学病院<sup>10)</sup>

山之内純<sup>1)</sup>、大野久美子<sup>2)</sup>、日野もえ子<sup>3)</sup>、細貝亮介<sup>4)</sup>、小倉妙美<sup>5)</sup>、鈴木伸明  
<sup>6)</sup>、西田恭治<sup>7)</sup>、武山雅博<sup>7)</sup>、野上恵嗣<sup>8)</sup>、藤井輝久<sup>9)</sup>、白山理恵<sup>10)</sup>、中尾綾<sup>1)</sup>、  
竹内公一<sup>3)</sup>、白幡聡<sup>10)</sup>

第 46 回日本血栓止血学会(2024 年 6 月、石川県)

137.妊娠中に AMPC 治療を行った梅毒合併妊婦から出生し、治療対象となった新生児  
の 3 例[ポスター]

市立東大阪医療センター 小児科

古市康子、柳野智、矢野龍葵、中山竜之介、新宮領大貴、藤野真帆、芳田龍太、

能村賀子, 土井政明

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 6 月, 大阪府)

138. 化合物による血管内皮細胞からの CD34 陽性細胞作製

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>, 同 血栓止血研究センター<sup>2)</sup>

細田千裕<sup>1)</sup>, 三谷成二<sup>1)</sup>, 嶋緑倫<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1)</sup>

第 9 回血管生物医学会若手研究会(2024 年 6 月, 東京都)

139. アレルギー性鼻炎合併喘息症例における舌下免疫療法の治療経過について[セミナー]

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

杉本有紀子

第 8 回奈良呼吸器アレルギーセミナー(2024 年 6 月, 奈良県)

140. 外来における食物アレルギー児とその家族への就学前の指導の要点

奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之

第 8 回奈良呼吸器アレルギーセミナー(2024 年 6 月, 奈良県)

141. 食物アレルギー児を持つ児とその家族への就学前の指導に向けて

奈良県総合医療センター 小児科

尾崎真奈美, 大仲雅之

第 8 回奈良呼吸器アレルギーセミナー(2024 年 6 月, 奈良県)

142. 小児気管支喘息の現状とガイドライン改定に見る新展開

市立東大阪医療センター 小児科

土井政明

河内医師会学術講演会(2024 年 6 月, 大阪府)

143. 小児アトピー性皮膚炎

奈良県立医科大学 小児科学教室

石川智朗

モイゼルト軟膏発売 2 周年記念講演会 in 奈良(2024 年 6 月, 奈良県)

144. Assessment of global coagulation function under treatment with emicizumab concomitantly with bypassing agents in hemophilia A with inhibitor (UNEBI Study): Multicenter open-label non-randomized trial.

Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Hiroshima University

Hospital<sup>2)</sup>, Department of Blood Coagulation, Ogikubo Hospital<sup>3)</sup>, Department of

Rehabilitation, NHO Tsuruga Medical Center<sup>4)</sup>, Division of Science for Joint

Reconstruction, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan<sup>5)</sup>, Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine<sup>6)</sup>, Department of Laboratory Medicine, Tokyo Medical University<sup>7)</sup>, Department of Pediatrics, Yokohama City Seibu Hospital, St. Marianna University School of Medicine<sup>8)</sup>, Department of Pediatrics, University of Occupational and Environmental Health, Japan<sup>9)</sup>, Division of Hematology and Oncology, Shizuoka Children's Hospital<sup>10)</sup>, Department of Hematology, Hyogo University of Medicine<sup>11)</sup>, Nagoya University Hospital, Nagoya, Japan<sup>12)</sup>, Department of Pediatrics, St. Marianna University School of Medicine<sup>13)</sup>, Department of Hematology and Blood Transfusion Medicine, Nara Medical University Hospital, Kashihara, Japan<sup>14)</sup>, Institute for Clinical and Translational Science, Nara Medical University<sup>15)</sup>, Institute for Clinical and Translational Science, Nara Medical University<sup>16)</sup>, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Nara Medical University<sup>17)</sup>, Nara Medical University, Nara, Japan<sup>18)</sup> Ogiwara K<sup>1)</sup>, Fujii T<sup>2)</sup>, Nagao A<sup>3)</sup>, Takedani H<sup>4)</sup>, Ono K<sup>5)</sup>, Nagae C<sup>6)</sup>, Amano K<sup>7)</sup>, Yamashita A<sup>8)</sup>, Shirayama R<sup>9)</sup>, Horikoshi Y<sup>10)</sup>, Higasa S<sup>11)</sup>, Matsushita T<sup>12)</sup>, Taki M<sup>13)</sup>, Matsumoto M<sup>14)</sup>, Ozu N<sup>15)</sup>, Kasahara M<sup>16)</sup>, Shima M<sup>17)</sup>, Nogami K<sup>18)</sup> the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

- 145.FVIII mutated with D519V/E665V/K1813A enhances coagulation potentials by high affinity for FIXa and stabilizing A2 domain

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan<sup>1)</sup>, Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Japan<sup>2)</sup>

Nakajima Y<sup>1, 2)</sup>, Oda A<sup>1)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

- 146.A novel factor V compound heterozygous mutation associated with thrombosis (Y1961C; FV-Kanazawa, and 1982\_1983del)

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan <sup>1)</sup>, The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University, Kashihara, Japan <sup>2)</sup>, Department of Clinical Laboratory Science, Kanazawa University, Kanazawa, Japan<sup>3)</sup>, Department of Molecular Pathogenesis,



National Cerebral and Cardiovascular Center, Suita, Japan<sup>4</sup>), Department of Physiology II, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>5</sup>)

Shimonishi N<sup>1, 2)</sup>, Morishita E<sup>3)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Maruyama K<sup>3, 4)</sup>, Yoshida J<sup>5)</sup>, Horie K<sup>5)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

147. Usefulness of hybrid human-porcine factor VIII for emicizumab-treated patients with hemophilia A and inhibitors[Poster]

Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University<sup>2)</sup>

Osuna M<sup>1)</sup>, Nakajima Y<sup>12)</sup>, Mizumachi K<sup>1)</sup>, Shimonishi N<sup>1)</sup>, Furukawa S<sup>1)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

148. Impact of anticoagulant function by the addition of heparinoid in vitro in the plasmas from patients with hemophilia[Poster]

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan<sup>1)</sup>, Division of Hemophilia, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Osaka, Japan<sup>2)</sup>, Student of Medicine, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan<sup>3)</sup>

Takeyama M<sup>1, 2)</sup>, Miyatake T<sup>3)</sup>, Furukawa S<sup>1)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

149. Establishment of inhibitor development system and analysis of inhibitor properties in novel mild/moderate hemophilia A model mice[Poster]

School of Medicine, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>2)</sup>

Kakimoto T<sup>1)</sup>, Furukawa S<sup>2)</sup>, Oda A<sup>2)</sup>, Nishimura K<sup>2)</sup>, Nogami K<sup>2)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

150. ADAMTS13 can be a novel therapeutic option for acetaminophen-induced acute liver injury in mice[Poster]

Department of General Medicine, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>1)</sup>,

Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>2)</sup>, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>3)</sup>, KM Biologics Co., Ltd. <sup>4)</sup>  
Sawa A<sup>1)</sup>, Tatsumi T<sup>2, 3)</sup>, Soejima K<sup>4)</sup>, Takabayashi Y<sup>2, 3)</sup>, Onodera Y<sup>2, 3)</sup>, Kakiwaki A<sup>1)</sup>, Senzaki S<sup>1)</sup>, Nishimura N<sup>1)</sup>, Kawashima H<sup>1)</sup>, Yoshimoto K<sup>1)</sup>, Shima M<sup>3)</sup>, Sugimoto M<sup>1)</sup>, Nishio K<sup>1)</sup>

the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

- 151.The role of VWF-ADAMTS13 axis in the pathogenesis of lung inflammation in mice[Poster]

Advanced Medical Science of Thrombosis and Hemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>1)</sup>, Thrombosis and Hemostasis Research Center, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>2)</sup>, Department of General Medicine, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>3)</sup>, KM Biologics Co Ltd., Kikuchi, Japan<sup>4)</sup>, Department of Medicine, Division of Hematology, UNC Blood Research Institute, University of North Carolina at Chapel Hill, Chapel Hill, NC, USA<sup>5)</sup>  
Tatsumi K<sup>1, 2)</sup>, Onodera Y<sup>1, 2)</sup>, Mitani S<sup>1, 2)</sup>, Hosoda C<sup>1, 2)</sup>, Takabayashi Y<sup>1, 2)</sup>, Nishio K<sup>3)</sup>, Sugimoto M<sup>3)</sup>, Soejima K<sup>4)</sup>, Mackman N<sup>5)</sup>, Shima M<sup>2)</sup>  
the 32nd Congress of the International Society on Thrombosis and Haemostasis(2024 年 6 月, Bangkok, Thailand)

- 152.Psychosis-related adverse events in pediatric patients with acute lymphoblastic leukemia duaring dexamethasone-incorporated treatment in Japan[Poster]

Kyoto Prefectural University of Medicine<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Dokkyo Medical University School, Tochigi, Japan<sup>2)</sup>, Department of Hematology Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan<sup>3)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan<sup>4)</sup>, Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, Research Institute, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan<sup>5)</sup>, Department of Pediatrics, Oita University Faculty of Medicine, Oita, Japan<sup>6)</sup>, Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Miyagi, Japan<sup>7)</sup>, Department of Pediatrics, Kagoshima University, Kagoshima, Japan<sup>8)</sup>, Department of Psychosocial Medicine, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan<sup>9)</sup>, Department of Pediatric Dentistry, Nippon Dental University, Tokyo, Japan<sup>10)</sup>, Department of

Nursing, International University of Health and Welfare, Tokyo, Japan<sup>11)</sup>

Osone S<sup>1)</sup>, Fukushima K<sup>2)</sup>, Mori N<sup>3)</sup>, Ishihara T<sup>4)</sup>, Sakaguchi H<sup>5)</sup>, Suenobu S<sup>6)</sup>, Sato A<sup>7)</sup>, Okamoto Y<sup>8)</sup>, Tanaka K<sup>9)</sup>, Maeda M<sup>10)</sup>, Kamibeppu K<sup>11)</sup>

MASCC/AFSOS/ISOO Annual Meeting 2024(2024 年 6 月, Lille, France)

153. 小児と若年成人での新型コロナウイルスワクチンの定量的ベネフィット・リスク評価

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

第 98 回日本感染症学会学術講演会(2024 年 6 月, 兵庫県)

154. 初歩からの花粉食物アレルギー症候群～だれでも出会う口腔アレルギーを正しく  
恐れて正しく対応するために一緒に学びませんか?～[特別講演]

八尾市立病院 小児科

濱田匡章

令和 6 年度第 38 回自主研修会 (栄養士のための大阪食物アレルギー研究会)  
(2024 年 6 月, 大阪府)

155. 血友病臨床における凝固因子活性測定の基本と応用[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

血友病における凝固因子活性測定に関する WEB 講演会(2024 年 7 月, Web)

156. ランゲルハンス細胞組織球症多臓器型 2 症例の成長および下垂体機能

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理

近畿間脳下垂体研究会(2024 年 7 月, 大阪府)

157. 当院で経験した児童虐待の 3 例[特別講演]

済生会中和病院 小児科

福田和由, 佐伯しのぶ, 南博明

第 46 回 病診連携研修会(2024 年 7 月, 奈良県)

158. 『血友病研究の最前線』～第 VIII 因子と線溶系を含む他の制御機構とのクロス  
トークについて～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 18 回 東北ヘモフィリアセミナー(2024 年 7 月, 宮城県)

159. 奈良県の小児循環器診療体制及び ASD 治療の現状  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
辻井信之  
第 60 回日本小児循環器学会(2024 年 7 月, 福岡県)
160. カテーテル治療翌日に急性腎不全・致死的不整脈を来し CHDF 管理を要した 1 例  
[ポスター]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
梶本昂宏, 辻井信之, 野上恵嗣  
第 60 回日本小児循環器学会(2024 年 7 月, 福岡県)
161. 超低出生体重児(544g)に胸骨正中切開アプローチで動脈管結紮術を施行した経験  
[ポスター]  
奈良県立医科大学附属病院 先天性心疾患センター<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>  
福場遼平<sup>1)</sup>, 殿村玲<sup>1)</sup>, 梶本昂宏<sup>2)</sup>, 辻井信之<sup>2)</sup>, 山岸正明<sup>1)</sup>  
第 60 回日本小児循環器学会(2024 年 7 月, 福岡県)
162. 当院で経験した先天性片側下口唇麻痺(congenital unilateral lower lip palsy : CULLP) の 2 症例  
大和高田市立病院 小児科<sup>1)</sup>, あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科<sup>2)</sup>  
萬代剛司<sup>1)</sup>, 西久保拓真<sup>1)</sup>, 羽角貴之<sup>1)</sup>, 稲垣篤志<sup>2)</sup>, 西川有希<sup>1)</sup>, 清水真理子<sup>1)</sup>, 池田聡子<sup>1)</sup>, 川口千晴<sup>1)</sup>  
第 143 回日本小児科学会 奈良地方会(2024 年 7 月, 奈良県)
163. 呼吸苦を契機に診断した急性糸球体腎炎の 1 例  
八尾市立病院 小児科<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>, 奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門<sup>3)</sup>  
川崎有輝<sup>1,2)</sup>, 濱田匡章<sup>1)</sup>, 吉本知史<sup>1,3)</sup>, 佐々木彩<sup>1)</sup>, 山口侑加<sup>1)</sup>, 吉川侑子<sup>1)</sup>, 川口達也<sup>1,2)</sup>, 井崎和史<sup>1)</sup>, 道之前八重<sup>1)</sup>, 田中一郎<sup>1)</sup>  
第 143 回日本小児科学会 奈良地方会(2024 年 7 月, 奈良県)
164. 新生児期に急性化膿性耳下腺炎を発症した 1 例  
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部  
小林遼平, 志手弥生, 岡村卓実, 勝見兼伍, 山田祐也, 桐村章大, 高木久美子, 安原肇, 恵美須礼子, 扇谷綾子  
第 143 回日本小児科学会 奈良地方会(2024 年 7 月, 奈良県)

165. FilmArray®呼吸器パネルで検出した病原体と入院期間との関連

奈良県総合医療センター 小児科

森宇宏, 北野泰斗, 村田昌之, 大西真衣, 蜂須賀宗嗣, 大久保天進, 山本直寛,  
西川宏樹, 大仲雅之, 鈴木里香, 吉田さやか

第 143 回日本小児科学会 奈良地方会(2024 年 7 月, 奈良県)

166. 肺炎を合併した IgA 血管炎の 1 女児例

済生会中和病院 小児科

佐伯しのぶ, 南博明, 福田和由

第 143 回日本小児科学会 奈良地方会(2024 年 7 月, 奈良県)

167. 近畿食物チャレンジネットワーク企画「知って安心！食物経口負荷試験」[セミナー]

国保中央病院<sup>1)</sup>, 大阪はびきの医療センター<sup>2)</sup>, 住友病院<sup>3)</sup>, 八尾市立病院<sup>4)</sup>, 近畿大学医学部<sup>5)</sup>, 神戸市立医療センター中央市民病院<sup>6)</sup>, 市立東大阪医療センター<sup>7)</sup>, 市立奈良病院<sup>8)</sup>, 市立貝塚病院<sup>9)</sup>, 大和高田市立病院<sup>10)</sup>, 兵庫県立こども病院<sup>11)</sup>, 神戸市立医療センター西市民病院<sup>12)</sup>, JCHO 星ヶ丘医療センター<sup>13)</sup>, 高槻病院<sup>14)</sup>

中農昌子<sup>1)</sup>, 高岡有理<sup>2)</sup>, 川上智子<sup>3)</sup>, 濱田匡章<sup>4)</sup>, 竹村豊<sup>5)</sup>, 岡藤郁夫<sup>6)</sup>, 土井政明<sup>7)</sup>, 大塚敬太<sup>8)</sup>, 山崎晃嗣<sup>9)</sup>, 池田聡子<sup>10)</sup>, 浜田佳奈<sup>11)</sup>, 田中由紀子<sup>12)</sup>, 杉本有紀子<sup>13)</sup>, 九門順子<sup>2)</sup>, 益海大樹<sup>5)</sup>, 榎本真宏<sup>14)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

168. 食物経口負荷試験 (OFC) の理解度に関して看護師に実施したアンケート調査

国保中央病院 看護部<sup>1)</sup>, 同 薬剤部<sup>2)</sup>, 同 小児科<sup>3)</sup>

杉田由美子<sup>1)</sup>, 奥山敦子<sup>1)</sup>, 村井富美代<sup>1)</sup>, 岡本真代<sup>2)</sup>, 中農昌子<sup>3)</sup>, 橋本直樹<sup>3)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

169. 奈良県 PAE グループの取り組み

桜井市立安倍小学校<sup>1)</sup>, 国保中央病院 小児科<sup>2)</sup>, なんぶ小児科アレルギー科<sup>3)</sup>

中谷久美子<sup>1)</sup>, 中農昌子<sup>2)</sup>, 中川博之<sup>3)</sup>, 南部光彦<sup>3)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

170. 食物アレルギー (FA) 児の家族と FA に関心がある人を対象にしたワークショップ型交流会実施報告

アレっ子ファミリーミーティング<sup>1)</sup>, 市立奈良病院<sup>2)</sup>, 国保中央病院<sup>3)</sup>

山川裕子<sup>1)</sup>, 辻内和世<sup>1)</sup>, 佐々木ひとみ<sup>1)</sup>, 堂原咲江<sup>1)</sup>, 吉田さおり<sup>1)</sup>, 浅田美幸<sup>1)</sup>, 畑中唯<sup>1)</sup>, 内田詩子<sup>1)</sup>, 大塚敬太<sup>2)</sup>, 村井富美代<sup>3)</sup>, 杉田由美子<sup>3)</sup>, 岡本真代

<sup>3)</sup>、中農昌子<sup>3)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

171.教育保育機関職員を対象に行った喘息教室

国保中央病院 看護部<sup>1)</sup>、同 薬剤部<sup>2)</sup>、同 小児科<sup>3)</sup>

村井富美代<sup>1)</sup>、奥山敦子<sup>1)</sup>、杉田由美子<sup>1)</sup>、岡本真代<sup>2)</sup>、中農昌子<sup>3)</sup>、橋本直樹<sup>3)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

172.奈良県におけるアナフィラキシー対応講習会～大和高田市での集合研修と奈良県内個別研修との比較～

大和高田市立病院 小児科<sup>1)</sup>、奈良県広域消防組合 高田消防署<sup>2)</sup>、株式会社ファーマシィ 医療連携部<sup>3)</sup>、なんぶ小児科アレルギー科<sup>4)</sup>

池田聡子<sup>1)</sup>、田邊勇樹<sup>2)</sup>、益池宏和<sup>2)</sup>、平尾恵子<sup>1)</sup>、濱走香<sup>1)</sup>、中川博之<sup>3)</sup>、南部光彦<sup>4)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

173.喘息コントロール不良としてフォロー中に教育との連携や発達検査をふまえての介入が有効であった学童例

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科<sup>1)</sup>、同 看護部<sup>2)</sup>

杉本有紀子<sup>1)</sup>、今井早希菜<sup>2)</sup>、久保美抄<sup>2)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

174.多職種連携による喘息指導でアドヒアランスが向上した学童前期の気管支喘息患者の 1 例

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 看護部<sup>1)</sup>、同 小児科<sup>2)</sup>

久保美抄<sup>1)</sup>、今井早希菜<sup>1)</sup>、杉本有紀子<sup>2)</sup>

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

175.食物経口負荷試験ハズオン[その他]

市立奈良病院 小児科

大塚敬太

第 40 回日本小児臨床アレルギー学会(2024 年 7 月, 大阪府)

176.遺伝性プロテイン C 欠乏症の治療の実際と新規医薬品の可能性[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

萩原建一

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

177. ドナーミルク未使用の NICU 施設に対するアンケート調査

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>、昭和大学医学部 小児科学講座<sup>2)</sup>

谷有貴<sup>1)</sup>、水野克己<sup>2)</sup>

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

178. 妊娠中の深部静脈血栓症を契機に診断に至ったプロテイン C 欠乏症の 2 例

奈良県立医科大学 産婦人科<sup>1)</sup>、同 附属病院 総合周産期母子医療センター  
新生児集中治療部門<sup>2)</sup>

前花知果<sup>1)</sup>、西久保敏也<sup>2)</sup>、前川亮<sup>1)</sup>、日野友紀子<sup>1)</sup>、脇啓太<sup>1)</sup>、牧野佑子<sup>1)</sup>、市川麻祐子<sup>1)</sup>、木村文則<sup>1)</sup>

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

179. 出生後より嘔吐を認めた幽門筋肥厚を伴わない幽門通過障害に対し、アトロピン療法が奏功した 1 例

奈良県立医科大学 消化器・総合外科<sup>1)</sup>、同 附属病院 総合周産期薄井医療センター 新生児集中治療部門<sup>2)</sup>

洲尾 昌伍<sup>1)</sup>、黒田 靖浩<sup>1)</sup>、金廣 裕道<sup>1)</sup>、利根川仁<sup>2)</sup>、西久保敏也<sup>2)</sup>、庄雅之<sup>1)</sup>

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

180. 超低出生体重児の経腸栄養管理における腎機能推移評価の有用性

奈良県立医科大学 消化器・総合外科<sup>1)</sup>、同 附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門<sup>2)</sup>

黒田靖浩<sup>1)</sup>、洲尾昌伍<sup>1)</sup>、金廣裕道<sup>1)</sup>、西久保敏也<sup>2)</sup>、庄雅之<sup>1)</sup>

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

181. 横紋筋融解症を併発した急性発症型プロビオン酸血症の 1 例

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門<sup>1)</sup>、  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>

小原綾夏<sup>1)</sup>、角谷哲基<sup>1)</sup>、大西将央<sup>1)</sup>、秋定博子<sup>2)</sup>、青木宏諭<sup>1)</sup>、谷有貴<sup>1)</sup>、西本瑛里<sup>1)</sup>、利根川仁<sup>1)</sup>、大前隆志<sup>2)</sup>、竹田洋子<sup>2)</sup>、長谷川真理<sup>2)</sup>、石川智朗<sup>2)</sup>、釜本智之<sup>1)</sup>、内田優美子<sup>1)</sup>、西久保敏也<sup>1)</sup>

第 60 回日本周産期・新生児医学会(2024 年 7 月, 大阪府)

182. これからの小児血友病医療とオルツビーオの展望[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

兵庫県小児血友病講演会(2024 年 7 月, 兵庫県)

183. これからの血友病治療とオルツビーオの展望[特別講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第7回近畿血友病診療ネットワーク(2024年7月, 大阪府)
184. 在宅療養を行う高度肥満の血友病A患者に対して訪問栄養食事指導による減量指導が有効だった1例  
大阪府済生会吹田病院 栄養科<sup>1)</sup>, 大阪府済生会千里病院訪問看護ステーション<sup>2)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>3)</sup>  
三輪花蓮<sup>1)</sup>, 前川美雪<sup>2)</sup>, 荻原建一<sup>3)</sup>, 山中美緒<sup>1)</sup>  
第6回日本在宅医療連合学会(2024年7月, 千葉県)
185. 出血性疾患の解析と今後の臨床的応用の発展への展望[ランチョンセミナー]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第25回日本検査血液学会(2024年7月, 広島県)
186. 凝固線溶波形解析(CFWA)におけるフィブリン分解過程の解明  
天理大学 医療学部臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>, シスメックス株式会社<sup>3)</sup>  
松本智子<sup>1)</sup>, 谷田百菜<sup>1)</sup>, 川邊美智子<sup>1)</sup>, 下村大樹<sup>2)</sup>, 河野紋<sup>2)</sup>, 辻井温<sup>2)</sup>, 新井信夫<sup>3)</sup>, 鈴木健史<sup>3)</sup>, 黒野浩司<sup>3)</sup>, 上岡樹生<sup>1)</sup>  
第25回日本検査血液学会(2024年7月, 広島県)
187. 血液凝固メカニズム(細胞基盤型モデル)におけるTFPIの役割から考える ～先天性血友病患者の新たな治療選択肢アレモ®の可能性～[特別講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
Alhemo® Update Seminar(2024年7月, 東京都)
188. 左右交代性に片側性脳症を反復した片側けいれん・片麻痺・てんかん症候群の1例  
奈良県総合医療センター 小児科<sup>1)</sup>, 大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター, 小児脳神経内科<sup>2)</sup>  
山本直寛<sup>1,2)</sup>, 志手弥生<sup>1)</sup>, 吉田さやか<sup>1)</sup>  
第37回日本小児救急医学会(2024年7月, 東京都)
189. ヘムライブラ治療の新たな知見と診療連携の最適運用に向けて[特別講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室



野上恵嗣

河内堺血友病診療セミナー(2024 年 7 月, 大阪府)

190. 奈良県における RS ウイルス感染の流行予測に対する取り組み[その他]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

釜本智之

RSV Seminar in NARA(2024 年 8 月, 奈良県)

191. 食物アレルギーの緊急時対応

国保中央病院 小児科<sup>1)</sup>, 同 看護部<sup>2)</sup>

中農昌子<sup>1)</sup>, 村井富美代<sup>2)</sup>, 杉田由美子<sup>2)</sup>

桜井市立学校教職員研修会(2024 年 8 月, 奈良県)

192. 血液凝固メカニズム(細胞基盤型モデル)における TFPI の役割から考える[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

Alhemo® Update Seminar(2024 年 8 月, 大阪府)

193. 血友病医療の最近の知見[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

北海道凝固異常症研究会(2024 年 8 月, 北海道)

194. 出生前コンサルト小児科医の役割と課題[ポスター]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部<sup>1)</sup>、同 産婦人科<sup>2)</sup>、同 遺伝カウンセリング室<sup>3)</sup>

安原肇<sup>13)</sup>, 扇谷綾子<sup>1)</sup>, 丹羽由衣<sup>3)</sup>, 吉元千陽<sup>2,3)</sup>, 佐道俊幸<sup>2,3)</sup>, 新納恵美子<sup>2,3)</sup>, 勝見兼伍<sup>1)</sup>, 大西真衣<sup>1)</sup>, 山田祐也<sup>1)</sup>, 高木久美子<sup>1)</sup>, 小林遼平<sup>1)</sup>, 桐村章大<sup>1)</sup>, 中川隆志<sup>1)</sup>, 恵美須礼子<sup>1)</sup>, 箕輪秀樹<sup>1)</sup>

第 48 回日本遺伝カウンセリング学会(2024 年 8 月, 東京都)

195. 7 歳同胞から骨髄移植を受けた慢性肉芽腫症児の家族解析[ポスター]

奈良県立医科大学附属病院 遺伝カウンセリング室<sup>1)</sup>, 同 腫瘍内科<sup>2)</sup>, 同 小児科<sup>3)</sup>, 同 第 2 生理<sup>4)</sup>, 同 脳神経内科<sup>5)</sup>

増井薫<sup>1)</sup>, 迫村世志恵<sup>1)</sup>, 岡崎俊介<sup>1,2)</sup>, 渡壁麻依<sup>3)</sup>, 石原卓<sup>3)</sup>, 坂野公彦<sup>1,4)</sup>, 杉江和馬<sup>1,5)</sup>

第 48 回日本遺伝カウンセリング学会(2024 年 8 月, 東京都)

- 196.先天性リポイド副腎過形成症児の両親の保因者診断の遺伝カウンセリング[ポスター]  
奈良県立医科大学附属病院 遺伝カウンセリング室<sup>1)</sup>, 同 腫瘍内科<sup>2)</sup>, 同 脳神経内科<sup>3)</sup>, 同 小児科<sup>4)</sup>, 同 第2生理<sup>5)</sup>  
迫村世志恵<sup>1)</sup>, 増井薫<sup>1)</sup>, 岡崎俊介<sup>12)</sup>, 七浦仁紀<sup>13)</sup>, 秋定博子<sup>4)</sup>, 長谷川真理<sup>4)</sup>, 坂野公彦<sup>1,5)</sup>, 杉江和馬<sup>1,3)</sup>  
第48回日本遺伝カウンセリング学会(2024年8月, 東京都)
- 197.血友病B診療の最新知見 ～基礎から臨床へ、臨床から基礎へ～[セミナー]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
京滋血友病セミナー(2024年8月, 京都府)
- 198.小児期の血友病治療戦略[セミナー]  
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科  
武山雅博  
Hemophilia Life Web セミナー(2024年8月, Web)
- 199.中等症・軽症血友病患者における課題とその克服[特別講演]  
国立病院機構大阪医療センター 血友病科  
武山雅博  
第18回阪神ヘモフィリア研究会(2024年8月, 大阪府)
- 200.親亡き後をどうするか・・・みんなで話し合うために アドバンス・ケア・プランニング (Advance Care Planning:ACP) てなんだろう? [Lecture]  
バルツァ・ゴードル 小児科  
羽多野わか  
奈良県重症心身障害児(者)を守る会 令和6年度第1回重症心身障害児(者)介護教室(2024年8月, 奈良県)
- 201.非凝固因子製剤におけるヘムライブラ治療のエビデンスと展望[特別講演]  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
Hemophilia Conference in 兵庫(2024年8月, 兵庫県)
- 202.小児1型糖尿病診療のコツ[教育講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
長谷川真理  
奈良県小児内分泌 Educational Seminar(2024年8月, 奈良県)

203. CWA のこれから「AI 研究や標準化」[シンポジウム]  
天理大学 医療学部 臨床検査学科  
松本智子  
第 64 回日本臨床化学会(2024 年 8 月, 栃木県)
204. ソグロヤ®の使用経験[特別講演]  
奈良県総合医療センター 小児科  
吉田さやか  
Sogroya® National Conference(2024 年 9 月, Hybrid)
205. Development of emicizumab and its successor NXT007[特別講演]  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
Van Creveldkliniek 60th Anniversary Scientific Symposium(2024 年 9 月, Utrecht, The Netherlands)
206. 後天性血友病治療の Up to Date[特別講演]  
国立病院機構 大阪医療センター 血友病科  
武山雅博  
Okayama Hematology Conference(2024 年 9 月, 岡山県)
207. 凝固検査の基礎と話題の方法～凝固波形解析をチャレンジしませんか?～[シンポジウム]  
天理大学 医療学部臨床検査学科  
松本智子  
第 17 回安曇野シンポジウム(2024 年 9 月, 長野県)
208. イヌ急性膵炎の重症化予知マーカーとしての細胞外小胞組織因子活性の有用性  
天王寺どうぶつ病院<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>2)</sup>, 同 血栓止血医薬生物学<sup>3)</sup>, 同 総合医療学<sup>4)</sup>, ノースカロライナ大学チャペルヒル校<sup>5)</sup>  
野田正志<sup>1,2)</sup>, 川原弘<sup>1)</sup>, 松井明日花<sup>1)</sup>, 高林葉子<sup>2)</sup>, 坂田飛鳥<sup>3)</sup>, 杉本充彦<sup>4)</sup>, Nigel Mackman<sup>5)</sup>, 西尾健治<sup>4)</sup>, 嶋緑倫<sup>3)</sup>, 辰巳公平<sup>2)</sup>  
第 167 回日本獣医学会(2024 年 9 月, 北海道)
209. ビガバトリン関連脳画像異常 (VABAM) は高頻度だが可逆的なものもある[一般口演・ポスター]  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 核医学放射線科<sup>2)</sup>, 同 中央放射線科<sup>3)</sup>  
竹田洋子<sup>1)</sup>, 榊原崇文<sup>1)</sup>, 越智朋子<sup>2)</sup>, 宮坂俊輝<sup>3)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>  
第 57 回日本てんかん学会(2024 年 9 月, 福岡県)

210.保育時の注意点について[Lecture]

医療法人医真会 あかざわ小児科

赤澤英樹

生活協同組合エスコープ大阪『子育てサポーター養成講座』(2024年9月, 大阪府)

211.ドナーミルクの現状と将来[シンポジウム]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門

谷有貴

第38回日本母乳哺育学会(2024年9月, シンポジウム)

212.血友病A患者におけるヘムライブラ治療の最新情報と今後の展望[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

岐阜県輸血療法セミナー(2024年9月, 岐阜県)

213.基幹病院での取り組み～被災したこどもたちを守るためにできること～

奈良県立医科大学 小児科学教室

榊原崇文

令和6年度中和保健所小児慢性特定疾病児童等地域支援検討会(2024年9月, 奈良県)

214.出血性疾患の診断と治療[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

佐渡島講演会(2024年9月, 新潟県)

215.新生児から幼児期の皮膚ケア[Lecture]

大和高田市立病院 小児科

池田聡子

奈良県助産師会研修会(2024年9月, 奈良県)

216.新生児から幼児期のフィジカルアセスメント[Lecture]

大和高田市立病院 小児科

川口千晴

奈良県助産師会研修会(2024年9月, 奈良県)

217.喘息合併ダニアレルギー性鼻炎例に対する舌下免疫療法の治療経過について

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

杉本有紀子

第 84 回枚方・交野小児懇話会(2024 年 9 月, 大阪府)

218.EBM に基づく小児血友病 A・Eticizumab 治療の実践[特別講演]

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

Hemophilia 小児連携セミナー 2024(2024 年 10 月, 奈良県)

219.当院でのモイゼルト軟膏の使用経験[特別講演]

国保中央病院 小児科

中農昌子

Nara Moizerto Seminar(2024 年 9 月, 奈良県)

220.これからの血友病の診療連携について

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

大阪府 血友病地域診療連携懇話会(2024 年 10 月, 大阪府)

221.地域中核病院としてのこれからの血友病包括外来について

市立東大阪医療センター 小児科

古市康子

大阪府 血友病地域診療連携懇話会(2024 年 10 月, 大阪府)

222.食物アレルギーの最新情報を学ぶ[特別講演]

国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター

中農昌子

奈良県栄養士会 乳幼児食支援スキルアップ研修会(2024 年 10 月, 奈良県)

223.血友病に対する新たな治療戦略[教育講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

224.これからの血友病 A 治療戦略～High Sustained Factor の位置付け～[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

225.明日から役立つフォン・ヴィレブランド病の治療[セミナー]

国立病院機構 大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

226. 後天性血友病治療 Update～Eticizumab の位置付け～[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

萩原建一

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

227. エファネソクトコグアルファの長期継続試験(XTEND-ed)における日本人血友病

A 患者の中間解析

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, Universite de Lille, Lille, France<sup>2)</sup>, Fiona Stanley Hospital, Murdoch, WA, Australia<sup>3)</sup>, Specialized Hospital for Active Treatment of Hematological Diseases, Sofia, Bulgaria<sup>4)</sup>, Department of Medicine, McMaster University, Ontario, Canada<sup>5)</sup>, Royal Free Hospital, London, UK<sup>6)</sup>, University of Michigan Medical School, Ann Arbor, MI, USA<sup>7)</sup>, Vivantes Klinikum, Friedrichshain, Berlin, Germany<sup>8)</sup>, Kyung Hee University, Seoul, Korea<sup>9)</sup>, University Hospital La Paz, Autonomía University of Madrid, Madrid, Spain<sup>10)</sup>, Sanofi, Shanghai, China<sup>11)</sup>, Sobi, Stockholm, Sweden<sup>12)</sup>, Sanofi, Cambridge, MA, USA<sup>13)</sup>, Sobi, Basel, Switzerland<sup>14)</sup>, Sanofi, Paris, France<sup>15)</sup>

野上恵嗣<sup>1)</sup>, Susen S<sup>2)</sup>, Png S<sup>3)</sup>, Lissitchkov T<sup>4)</sup>, Matino D<sup>5)</sup>, Chowdary P<sup>6)</sup>, Weand A<sup>7)</sup>, Klamroth V<sup>8)</sup>, Shil Park Y<sup>9)</sup>, Teresa Alvarez Roman M<sup>10)</sup>, Feng L<sup>11)</sup>, Palmborg H<sup>12)</sup>, Dumont J<sup>13)</sup>, Santagostino E<sup>14)</sup>, Saprina Fetita L<sup>15)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

228. 乳児急性リンパ性白血病 3 例における化学療法早期相における凝固線溶動態

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Kyoto Prefectural University of Medicine, Kyoto, Japan<sup>2)</sup>, Department of Hematology/Oncology, Kanagawa Children's Medical Center, Yokohama, Japan<sup>3)</sup>, Department of Pediatrics, University of Fukui, Fukui, Japan<sup>4)</sup>, Department of Hematology/Oncology, Saitama Children's Medical Center, Saitama, Japan<sup>5)</sup>, Department of Pediatrics, Osaka University, Suita, Japan<sup>6)</sup>

Ishihara T<sup>1)</sup>, Onishi T<sup>1)</sup>, Osone S<sup>2)</sup>, Imamura T<sup>2)</sup>, Matsumoto N<sup>3)</sup>, Suzuki K<sup>4)</sup>, Arakawa Y<sup>5)</sup>, Miyamura T<sup>6)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

229. シモクトコグアルファ(Nuwiq)の in vitro および in vivo 特性の解明

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 大学院医学研究科<sup>2)</sup>, 国立病院機構大阪

医療センター 血友病科<sup>3)</sup>

古川晶子<sup>1)</sup>, 矢部睦実<sup>1,2)</sup>, 小田朗永<sup>1)</sup>, 武山雅博<sup>1,3)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

230. ボニコグアルファ薬物動態解析を実施した von Willebrand 病患者 8 例の包括的止血機能解析

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 血栓止血分子病態学講座<sup>2)</sup>

大砂光正<sup>1)</sup>, 荻原建一<sup>1)</sup>, 中島由翔<sup>1)</sup>, 下西成人<sup>2)</sup>, 古川晶子<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

231. エミシズマブとワルファリン併用時の凝固能に関する解析

奈良県立医科大学 小児科学教室

梶本昂宏, 中島由翔, 辻井信之, 野上恵嗣

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

232. 脾臓髄外造血は骨髄性悪性腫瘍の病態進行に寄与する

東京理科大学 生命医科学研究所<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>

小田朗永<sup>12)</sup>, 雨宮祐輔<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>2)</sup>, 後飯塚僚<sup>1)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

233. 新規ヒト FIX, FX 導入血友病 A マウスの作出

Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Yokohama, Kanagawa, Japan<sup>1)</sup>, Medical Biology of Thrombosis and Haemostasis, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan<sup>2)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara, Japan<sup>3)</sup>

Watanabe T<sup>1)</sup>, Ueda O<sup>1)</sup>, Yamamoto S<sup>1)</sup>, Harada S<sup>1,2)</sup>, Tashiro Y<sup>1)</sup>, Matsumoto N<sup>1,2)</sup>, Inokuchi Y<sup>1)</sup>, Soeda T<sup>1)</sup>, Sakata A<sup>1,2)</sup>, Tatsumi K<sup>2)</sup>, Shima M<sup>2)</sup>, Nogami K<sup>2,3)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

234. 改変型血液凝固第Ⅷ因子を用いた効果的な血友病 A 遺伝子治療の開発

自治医科大学 医学部生化学講座<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>, 大阪大学 大学院工学研究科 生物工学専攻<sup>3)</sup>, 東京大学 大学院理学系研究科 生物工学専攻<sup>4)</sup>, ネズ ライフ サイエンス<sup>5)</sup>, 自治医科大学 遺伝子治療研究センター<sup>6)</sup>, 予防衛生協会<sup>7)</sup>

柏倉裕志<sup>1)</sup>, 中島由翔<sup>2)</sup>, 古田勇馬<sup>3)</sup>, 山口祐希<sup>3)</sup>, 堀中葵寛<sup>4)</sup>, ロベス ティアゴ<sup>5)</sup>, バータルツォグト ネメフバヤル<sup>1)</sup>, 早川盛貞<sup>16)</sup>, 片貝祐子<sup>7)</sup>, 濡木理<sup>4)</sup>, 内山進<sup>3)</sup>, 野上恵嗣<sup>2)</sup>, 大森司<sup>1,6)</sup>

第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月, 京都府)

- 235.X-ceed：国内の血液凝固第Ⅷ因子欠乏患者を対象としたエファネソクトコグアル  
ファ多施設前向き観察研究[ポスター]  
東京医科大学 臨床検査医学分野<sup>1)</sup>，奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>，サノフ  
ィ株式会社 稀少血液疾患メディカル<sup>3)</sup>  
天野景裕<sup>1)</sup>，野上恵嗣<sup>2)</sup>，白石睦<sup>3)</sup>，木谷曜子<sup>3)</sup>  
第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月，京都府)
- 236.凝固波形解析に基づくクロスミキシングテストの有用性[ポスター]  
奈良県立医科大学 医学部医学科<sup>1)</sup>，同 小児科学教室<sup>2)</sup>，同 血栓止血分子病態  
学講座<sup>3)</sup>，積水メディカル株式会社<sup>4)</sup>  
高村育実<sup>1)</sup>，下西成人<sup>2,3)</sup>，荻原建一<sup>1)</sup>，大西健悟<sup>4)</sup>，川辺俊樹<sup>4)</sup>，西尾朋久<sup>4)</sup>，野  
上恵嗣<sup>2)</sup>  
第 86 回日本血液学会(2024 年 10 月，京都府)
- 237.血液凝固機序(細胞基盤型モデル)における TFPI の役割から考える[特別講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
第 4 回三重血栓止血セミナー(2024 年 10 月，三重県)
- 238.Geographical factors associated with antibiotic use for non-bacterial upper  
respiratory infections using nationwide Japanese data[Poster]  
奈良県総合医療センター 小児科  
北野泰斗  
the ID Week 2024(2024 年 10 月，Los Angeles, U.S.A)
- 239.保育所等における事故防止のためのアレルギー対応について[特別講演]  
国保中央病院 小児科・小児アレルギーセンター  
中農昌子，村井富美代，杉田由美子  
奈良県こども保育課 第 6 回保育所等における事故防止研修会(2024 年 10 月，奈  
良県)
- 240.ヘムライブラ治療の新たな方向性[特別講演]  
奈良県立医科大学 血栓止血研究センター  
嶋緑倫  
和歌山ヘムライブラ懇話会 2024(2024 年 10 月，和歌山県)
- 241.2 種類のアンケート調査から確認した関西圏の花粉食物アレルギー症候群の実態  
[シンポジウム]  
八尾市立病院 小児科<sup>1)</sup>，はびきの医療センター 小児科<sup>2)</sup>，関西医科大学附属病



院 小児科<sup>3)</sup>，住友病院 小児科<sup>4)</sup>，八木小児科<sup>5)</sup>

濱田匡章<sup>1)</sup>，佐々木彩<sup>1)</sup>，亀田誠<sup>2)</sup>，高岡有理<sup>2)</sup>，上野瑠美<sup>2)</sup>，赤川翔平<sup>3)</sup>，中井陽子<sup>3)</sup>，辻章志<sup>3)</sup>，川上智子<sup>4)</sup>，八木由奈<sup>5)</sup>

第 73 回日本アレルギー学会(2024 年 10 月，京都府)

242.小児エビアレルギーにおける原因タンパク質とダニ感作の関与についての検討[シンポジウム]

藤田医科大学医学部 先端アレルギー免疫共同研究講座<sup>1)</sup>，ホーユー株式会社 総合研究所<sup>2)</sup>，大阪はびきの医療センター 小児科<sup>3)</sup>，八尾市立病院 小児科<sup>4)</sup>，あいち小児保健医療総合センター免疫・アレルギーセンター アレルギー科<sup>5)</sup>，(元)藤田医科大学 アレルギー疾患対策医療学<sup>6)</sup>，藤田医科大学 医学部総合アレルギー科<sup>7)</sup>，名古屋大学大学院医学研究科 総合小児医療学講座<sup>8)</sup>，医療法人大朋会 刈谷整形外科病院皮膚科・アレルギー科<sup>9)</sup>

川邊智史<sup>1,2)</sup>，高岡有理<sup>1,3)</sup>，濱田匡章<sup>4)</sup>，高里良宏<sup>5)</sup>，松井照明<sup>1,5)</sup>，佐藤奈由<sup>1,2,6)</sup>，中村政志<sup>1,2,6,7)</sup>，伊藤浩明<sup>1,5,6,8)</sup>，亀田誠<sup>3)</sup>，松永佳世子<sup>6,9)</sup>，矢上晶子<sup>1,7)</sup>

第 73 回日本アレルギー学会(2024 年 10 月，京都府)

243.acute FPIES 診療における診断目的食物経口負荷試験(OFC)の重要性[ポスター]  
国保中央病院 小児科

中農昌子，奥本航平，橋本直樹，飯田陽子，高川健，阪井利幸

第 73 回日本アレルギー学会(2024 年 10 月，京都府)

244.Efficacy and safety of intravenous serotonin receptor antagonist (5-HT3RA) in oral food challenge for food protein-induced enterocolitis syndrome[ポスター]

Department of Pediatrics, Higashiosaka City Medical Center

Doi M, Iwakoshi N, Yano R, Nakayama R, Tsujimoto R, Fujino M, Yanagino S, Yoshida R, Yoshimura Y, Furuichi Y

第 73 回日本アレルギー学会(2024 年 10 月，京都府)

245.マレーシアで共同生活中に発生した，ロタウイルス性胃腸炎集団感染の経験と考察

奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之，北野泰斗，村田昌之，大西真衣，森宇宏，蜂須賀宗嗣，大久保天進，山本直寛，西川宏樹，鈴木里香，吉田さやか

第 144 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 10 月，奈良県)

246.ステロイド加療を要した家族性夏型過敏性肺炎の 9 歳児例

大和高田市立病院 小児科<sup>1)</sup>

西久保拓真<sup>1)</sup>，西川有希<sup>1)</sup>，潮見吉紀<sup>1)</sup>，萬代剛司<sup>1)</sup>，池田聡子<sup>1)</sup>，清水真理子<sup>1)</sup>，川口千晴<sup>1)</sup>

第 144 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 10 月，奈良県)

247. 生後 7 日に大腸菌敗血症で死亡した静脈管開存による門脈体循環シャントの 1 例  
奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児集中治療部門<sup>1)</sup>  
奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>

奥本航平<sup>1)</sup>，角谷哲基<sup>1)</sup>，辻井信之<sup>2)</sup>，梶本昂宏<sup>2)</sup>，中山竜之介<sup>1)</sup>，水町邦義<sup>1)</sup>，  
矢田弘史<sup>1)</sup>，大西将央<sup>1)</sup>，西本瑛里<sup>1)</sup>，利根川仁<sup>1)</sup>，釜本智之<sup>1)</sup>，内田優美子<sup>1)</sup>，  
野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 144 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 10 月，奈良県)

248. 便塞栓形成を繰り返す発達障害疑い児の 1 例

市立東大阪医療センター 小児科<sup>1)</sup>，同 小児外科<sup>2)</sup>

野上卓弥<sup>1)</sup>，土井政明<sup>1)</sup>，中井弘<sup>2)</sup>，松浦玲<sup>2)</sup>，新宮領大貴<sup>1)</sup>，辻本力歩<sup>1)</sup>，藤野  
真帆<sup>1)</sup>，柳野智<sup>1)</sup>，芳田龍太<sup>1)</sup>，能村賀子<sup>1)</sup>，古市康子<sup>1)</sup>

第 144 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 10 月，奈良県)

249. lipo-PGE1 に オルプリノン を併用することで 動脈管開存を長期維持し得た 動  
脈管依存性先天性心疾患 4 例

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター<sup>1)</sup>，同 小児科<sup>2)</sup>，同  
先天性心疾患センター<sup>3)</sup>，同 胸部心臓血管外科<sup>4)</sup>

辻本虹歩<sup>1)</sup>，辻井信之<sup>2,3)</sup>，梶本昂宏<sup>2,3)</sup>，奥本航平<sup>1)</sup>，福場遼平<sup>3,4)</sup>，山岸正明<sup>3)</sup>，  
内田優美子<sup>1)</sup>，野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 144 回日本小児科学会奈良地方会(2024 年 10 月，奈良県)

250. 当院での多職種チームによる低身長診療[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

吉田さやか

Child Nursing Seminar(2024 年 10 月，大阪府)

251. High Sustained Factor の臨床的位置付け－オルツビーオが変える血友病 A 診療－  
[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

ALTUVIII 1st Anniversary Web Seminar in 熊本(2024 年 10 月，Web)

252. 血友病 B 診療の最新知見 ～基礎から臨床へ、臨床から基礎へ～[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

血小板 X 凝固クロスコミュニケーション(2024 年 10 月, 奈良県)

253. 学校・園でのこの困りごと、どう考え、どう対応する？[教育講演]

奈良県西和医療センター 小児科

田口真輝

第 5 回奈良小児神経発達症研究会(2024 年 10 月, 奈良県)

254. 凝固波形解析の基礎と最新のトピックス[教育講演]

天理大学 医療学部 臨床検査学科

松本智子

PHC 凝固線溶セミナー九州 2024(2024 年 10 月, 福岡県)

255. 小児呼吸器感染症における呼吸器ウイルスごとの入院率の評価

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

第 28 回日本ワクチン学会・第 65 回日本臨床ウイルス学会 合同学術集会(2024 年 10 月, 愛知県)

256. 後天性血友病の診断・最新の治療について[オンラインセミナー]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

希少血液疾患セミナー(2024 年 10 月, Web)

257. 血友病 B 診療の最新知見 ～基礎から臨床へ、臨床から基礎へ～[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

Hemophilia B Treatment Seminar(2024 年 10 月, 東京都)

258. 深層学習を利用した体表温解析は血友病患者の局所炎症と代償性過負荷を迅速評価できる

奈良県立医科大学 血栓止血医薬生物学<sup>1)</sup>, 同 リハビリテーション医学<sup>2)</sup>

廻角侑弥<sup>1)</sup>, 坂田飛鳥<sup>1)</sup>, 稲垣有佐<sup>2)</sup>, 城戸顕<sup>2)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 8 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会(2024 年 11 月, 岡山県)

259. 劇症型溶連菌感染症について[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

姫路市医師会臨床検査センター 学術講演会(2024 年 11 月, 兵庫県)

- 260.小児血友病 A におけるヘムライブラ治療の最新エビデンス[特別講演]  
奈良県立医科大学 小児科学教室  
野上恵嗣  
小児血友病全国講演会～Bring smiles to children～(2024 年 11 月, 東京都)
- 261.移行準備状況評価アンケート(transition readiness assessment  
questionnaire:TRAQ)を用いた移行準備の現状調査 アレルギー患者と保護者の意識の違いに関して  
国保中央病院 小児科<sup>1)</sup>, 同 薬剤部<sup>2)</sup>  
中農昌子<sup>1)</sup>, 岡本真代<sup>2)</sup>, 橋本直樹<sup>1)</sup>, 飯田陽子<sup>1)</sup>, 高川健<sup>1)</sup>, 阪井利幸<sup>1)</sup>  
第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)
- 262.即時型 FA を疑い実施したイクラ OFC において頻回の嘔吐から FPIES と診断した小児例  
市立東大阪医療センター 小児科  
土井政明, 能村賀子, 岩越奈由, 野上卓弥, 新宮領大貴, 辻本力歩, 藤野真帆, 柳野智, 芳田龍太, 古市康子  
第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)
- 263.当院の鶏卵アレルギーに対する加熱全卵粉末(たまこな)使用例についての後方視的検討  
八尾市立病院 小児科  
佐々木彩, 濱田匡章  
第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)
- 264.Double-blind study on the effects and safety of low-dose oral immunotherapy compared with standard treatment in children aged under 6 years with severe hen's egg allergies  
Department of Pediatrics, Osaka Habikino Medical Center<sup>1)</sup>, Department of Food Science and Nutrition, School of Food Science and Nutrition, Mukogawa Women's University<sup>2)</sup>, Department of Pediatrics, Higashiosaka City Medical Center<sup>3)</sup>  
Takaoka Y<sup>1)</sup>, Maeta A<sup>2)</sup>, Takahashi K<sup>2)</sup>, Iwakoshi N<sup>3)</sup>, Doi M<sup>3)</sup>, Umeda Y<sup>1)</sup>, Nakatake T<sup>1)</sup>, Yamate K<sup>1)</sup>, Kumon J<sup>1)</sup>, Yamaguchi T<sup>1)</sup>, Tsurinaga Y<sup>1)</sup>, Shigekawa A<sup>1)</sup>, Fukasawa Y<sup>1)</sup>, Yoshida Y<sup>1)</sup>, Kameda M<sup>1)</sup>  
第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)
- 265.ヘーゼルナッツアレルギーの診断性能および交差反応の検討[ポスター]  
八尾市立病院 小児科

濱田匡章, 佐々木彩

第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)

- 266.インフルエンザワクチンのアナフィラキシー既往者に再接種が可能であった 1 例  
[ポスター]

奈良県西和医療センター 小児科<sup>1)</sup>, 奈良県総合医療センター 小児科<sup>2)</sup>

西山敦子<sup>1)</sup>, 吉澤弘行<sup>1)</sup>, 吉田さやか<sup>2)</sup>

第 61 回日本小児アレルギー学会(2024 年 11 月, 愛知県)

- 267.凝固異常症がわかる凝固波形解析～秒数だけじゃもったいない～[セミナー]

天理大学 医療学部臨床検査学科

松本智子

第 63 回 日臨技近畿支部医学検査学会(2024 年 11 月, 大阪府)

- 268.早期 Emicizumab 治療で関節健康を維持できるか?[特別講演]

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

中河内・血友病ミーティング(2024 年 11 月, 大阪府)

- 269.後天性血友病におけるヘムライブラ治療の最新情報[Web 講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

NARA 後天性血友病 Web セミナー(2024 年 11 月, Web)

- 270.新生児と母乳、ドナーミルク

奈良県立医科大学附属病院総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門

谷有貴

第 26 回奈良県小児保健学会(2024 年 11 月, 奈良県)

- 271.奈良県立医科大学附属病院における子ども療養支援士の活動と今後の展望

奈良県立医科大学附属病院 小児センター<sup>1)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>2)</sup>

第 26 回奈良県小児保健学会

橋本亜友子<sup>1)</sup>, 石原卓<sup>2)</sup>, 橋本綾<sup>1)</sup>, 野上恵嗣<sup>2)</sup>

第 26 回奈良県小児保健学会(2024 年 11 月, 奈良県)

- 272.鉄補充による生体内生理作用の多面性—氷食症治療症例の検討から—[セミナー]

大阪大学 薬学研究科<sup>1)</sup>, あびこ内科外科大橋クリニック<sup>2)</sup>, むぎたにクリニック<sup>3)</sup>, 奈良県立医科大学 血栓止血医学生物学共同研究講座<sup>4)</sup>, 同 血栓止血先端医学講座<sup>5)</sup>

大橋一夫<sup>12)</sup>，麦谷達郎<sup>3)</sup>，坂田飛鳥<sup>4)</sup>，三谷成二<sup>5)</sup>，辰巳公平<sup>5)</sup>

第 50 回日本臓器保存生物医学会(2024 年 11 月，愛知県)

273. 補充療法時の抗薬物抗体発現とその対処ー血友病領域における知見ー[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 65 回日本先天代謝異常学会(2024 年 11 月,セミナー)

274. 奈良県重症心身障害児者支援センターの活動現況[シンポジウム]

東大寺福祉療育病院

高橋幸博

第 49 回日本重症心身障害学会(2024 年 11 月，兵庫県)

275. 「私らしく生き抜く」を支えるーご本人・ご家族の思いを紡ぐバトンリレーー[シンポジウム]

バルツァ・ゴードル 小児科

羽多野わか

第 49 回日本重症心身障害学会(2024 年 11 月，兵庫県)

276. 障害児とのコミュニケーション手段の開発

東大寺福祉療育病院

高橋幸博

第 49 回日本重症心身障害学会(2024 年 11 月，兵庫県)

277. 超早産児に対する母乳による経腸栄養の標準化[シンポジウム]

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門

谷有貴

第 68 回日本新生児成育医学会(2024 年 11 月，兵庫県)

278. 血液脳関門 in vitro 再構成モデルを用いたビリルビン光学異性体(ルミルビン)の脳内移行性

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児集中治療部門

内田優美子，西久保敏也，釜本智之，利根川仁，西本瑛里，谷有貴，青木宏諭，大西将央，小原綾夏，清水一貴，高橋幸博

第 68 回日本新生児成育医学会(2024 年 11 月，兵庫県)

279. 症候性動脈管開存症に右房内末梢穿刺中心静脈カテーテル関連血栓症を併発し、遺伝子組み換え組織性プラスミノゲン活性化因子による血栓溶解療法を行った 1 例

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 新生児治療部門

清水一貴，利根川仁，大西将央，角谷哲基，青木宏諭，谷有貴，西本瑛里，釜本智之，内田優美子

第 68 回日本新生児成育医学会(2024 年 11 月，兵庫県)

280.COVID-19 流行と面会制限が極低出生体重児と母体に及ぼす影響

奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター新生児治療部門<sup>1)</sup>，北海道立子ども総合医療療育センター 新生児科<sup>2)</sup>

政木明子<sup>1,2)</sup>，青木宏諭<sup>1)</sup>，小原綾夏<sup>1)</sup>，大西将央<sup>1)</sup>，角谷哲基<sup>1)</sup>，谷有貴<sup>1)</sup>，西本瑛里<sup>1)</sup>，利根川仁<sup>1)</sup>，釜本智之<sup>1)</sup>，内田優美子<sup>1)</sup>，西久保敏也<sup>1)</sup>

第 68 回日本新生児成育医学会(2024 年 11 月，兵庫県)

281.医療用医薬品の添付文書記載要領の改訂に伴う、授乳婦に対する記載内容の変化

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

山田祐也，桐村章大，小林遼平，高木久美子，安原肇，恵美須礼子，扇谷綾子

第 68 回日本新生児成育医学会(2024 年 11 月，兵庫県)

282.第 V 因子関連先天性血栓素因の最近の展開[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 29 回近畿血栓症研究会(2024 年 11 月，大阪府)

283.小児川崎病患者の流血下血栓形成装置を用いた血栓形成状態の解明

奈良県立医科大学 小児科学教室

辻井信之

第 29 回近畿血栓症研究会(2024 年 11 月，大阪府)

284.Weekly 製剤の選択と治療～当センターでの「低身長チーム」医療～[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

吉田さやか

第 13 回 Conference on Total Management of GH Treatment(2024 年 11 月，東京)

285.環軸椎回旋位固定を合併した川崎病の 1 例[2024 年 1 月，Web]

奈良県西和医療センター 臨床研修医<sup>1)</sup>，同 小児科<sup>2)</sup>

平野信慈<sup>1)</sup>，吉澤弘行<sup>2)</sup>，池田衣里<sup>2)</sup>，田口真輝<sup>2)</sup>，西山敦子<sup>2)</sup>

大和メディカルアカデミー(2024 年 11 月，奈良県)

286.医師と患者、家族をつなぐ CAI の役割－治療継続を支える専門職として－[セミナー]

国保中央病院 看護部<sup>1)</sup>，同 小児科<sup>2)</sup>

杉田由美子<sup>1)</sup>、中農昌子<sup>2)</sup>

CAI カンファレンス 2024(2024 年 11 月, 東京都)

287. 当院 CAI のアレルギーチーム活動

国保中央病院 看護部<sup>1)</sup>、同 薬剤部<sup>2)</sup>、同 栄養科<sup>3)</sup>、同 小児科<sup>4)</sup>

村井富美代<sup>1)</sup>、吉川 希<sup>1)</sup>、山口祥子<sup>1)</sup>、奥山敦子<sup>1)</sup>、杉田由美子<sup>1)</sup>、岡本真代<sup>2)</sup>、植田紀秀<sup>3)</sup>、橋本直樹<sup>4)</sup>、中農昌子<sup>4)</sup>

CAI カンファレンス 2024(2024 年 11 月, 東京都)

288. 育現場における食物アレルギーシミュレーション研修中に起きたエピペン誤注射の報告と対策

国保中央病院 看護部<sup>1)</sup>、同 小児科<sup>2)</sup>、同 栄養科<sup>3)</sup>、同 薬剤部<sup>4)</sup>

奥山敦子<sup>1)</sup>、中農昌子<sup>2)</sup>、杉田由美子<sup>1)</sup>、村井富美代<sup>1)</sup>、吉川有希<sup>1)</sup>、山口祥子<sup>1)</sup>、植田紀秀<sup>3)</sup>、岡本真代<sup>4)</sup>

CAI カンファレンス 2024(2024 年 11 月, 東京都)

289. 先天性梅毒の罹患者数：匿名医療保険等関連情報データベース (NDB) による把握

奈良県立医科大学 公衆衛生学講座

青木宏諭

第 42 回奈良県公衆衛生学会(2024 年 11 月, 奈良県)

290. 早期 Eemicizumab 治療のエビデンスと実践[特別講演]

奈良県立医科大学 血栓止血研究センター

嶋緑倫

第 9 回 Focus on Hemophilia(2024 年 11 月, 東京都)

291. 当院におけるアトピー性皮膚炎スキンケア指導入院の取り組み

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター 小児科

杉本有紀子

ミチーガ 30mg バイアル発売記念講演会(2024 年 11 月, 奈良県)

292. 当院において先天梅毒が疑われた児についての検討

市立東大阪医療センター 小児科

柳野智、野上卓弥、新宮領大貴、辻本力歩、藤野真帆、芳田龍太、能村賀子、土井政明、古市康子

第 56 回日本小児感染症学会(2024 年 11 月, 長崎県)

293. FilmArray® 呼吸器パネルを用いて検討した川崎病における呼吸器ウイルス感染症との関連性について

奈良県総合医療センター 小児科



蜂須賀宗嗣, 北野泰斗, 吉田さやか

第 56 回日本小児感染症学会(2024 年 11 月, 長崎県)

294. FilmArray 呼吸器パネル検査で検出されたウイルスと CRP 値の相関についての検討[ポスター]

奈良県総合医療センター 小児科

西川宏樹, 北野泰斗, 吉田さやか

第 56 回日本小児感染症学会(2024 年 11 月, 長崎県)

295. 血友病における地域診療連携とレジストリについて[特別講演]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

第 8 回近畿血友病診療ネットワーク(2024 年 11 月, Web)

296. 血友病治療薬とヘムライブラの位置づけ[特別講演]

市立東大阪医療センター 小児科

土井政明

Hemophilia Nursing Forum(2024 年 11 月, 大阪府)

297.3 機関が協力して実施したエビペン講習会

奈良県広域消防組合<sup>1)</sup>, 大和高田市立病院 小児科<sup>2)</sup>

田邊勇樹<sup>1)</sup>, 高木崇<sup>1)</sup>, 益池宏和<sup>1)</sup>, 池田聡子<sup>2)</sup>

第 33 回全国救急隊員シンポジウム(2024 年 11 月, 秋田県)

298. プロテイン C の基礎と臨床の最前線～電撃性紫斑病を含めて～[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

先天性プロテイン C 欠乏症 WEB 講演会(2024 年 11 月, Web)

299. 血友病 B 診療の最前線と未来像[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

西日本 Hemophilia Life Seminar～診療連携編～(2024 年 11 月, Web)

300. 重症心身障害児者の ACP と看取り支援[セミナー]

バルツァ・ゴードル 小児科

羽多野わか

日総研グループ公開研修会(2024 年 10 月, 大阪府)

301. Pandemic Prevention Preparedness and Response: 国際的動向と国内の現状・今後  
[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

令和6年度奈良県感染症発生動向調査事業感染症関連講演会(2024年11月, 奈良県)

302.凝固線溶波形解析(CFWA)で補助循環用ポンプカテーテルIMPELLA使用時のモデル血漿の止血能を評価する

天理大学 医療学部臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床工学部<sup>2)</sup>, 同臨床検査部<sup>3)</sup>

吉川広佳<sup>1)</sup>, 清水貞則<sup>2)</sup>, 下村大樹<sup>3)</sup>, 曾山奉教<sup>1)</sup>, 松本智子<sup>1)</sup>

第71回日本臨床検査医学会(2024年11月, 大阪府)

303.FXa生成を反映するCWAを用いたDOACモニタリング法の創出<sup>(1)</sup>

天理医療大学 臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>, 同 循環器内科<sup>3)</sup>

北川雄飛<sup>1)</sup>, 松本智子<sup>1)</sup>, 川邊美智子<sup>1)</sup>, 下村大樹<sup>2)</sup>, 上岡樹生<sup>2)</sup>, 近藤博和<sup>3)</sup>, 田村俊寛<sup>3)</sup>

第71回日本臨床検査医学会(2024年11月, 大阪府)

304.FXa生成を反映するCWAを用いたDOACモニタリング法の創出<sup>(2)</sup>

天理医療大学 臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>, 同 循環器内科<sup>3)</sup>

川邊美智子<sup>1)</sup>, 松本智子<sup>1)</sup>, 北川雄飛<sup>1)</sup>, 下村大樹<sup>2)</sup>, 上岡樹生<sup>2)</sup>, 近藤博和<sup>3)</sup>, 田村俊寛<sup>3)</sup>

第71回日本臨床検査医学会(2024年11月, 大阪府)

305.凝固波形解析にディープラーニングを適用したAPTT延長原因鑑別モデルの構築と性能評価

福島県立医科大学 保健科学部臨床検査学科<sup>1)</sup>, 天理よろづ相談所病院 臨床検査部<sup>2)</sup>, シスメックス株式会社<sup>3)</sup>, 新潟大学医歯薬学総合病院 検査部<sup>4)</sup>, 新潟大学大学院 医歯学総合研究科腫瘍内科学分野<sup>5)</sup>, 天理大学 医療学部臨床検査学科<sup>6)</sup>  
松田将門<sup>1)</sup>, 下村大樹<sup>2)</sup>, 鈴木健史<sup>3)</sup>, 田渕有香<sup>4)</sup>, 黒野浩司<sup>3)</sup>, 西圭祐<sup>3)</sup>, 新井信夫<sup>3)</sup>, 星山良樹<sup>4)</sup>, 上岡樹生<sup>2)</sup>, 森山雅人<sup>5)</sup>, 松本智子<sup>6)</sup>

第71回日本臨床検査医学会(2024年11月, 大阪府)

306.最新知見から考える第IX因子の役割 ～トランスレーショナルリサーチの観点も踏まえて～[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

Hemophilia A B Total Care Seminar(2024年11月, 東京都)

307.血友病患者の現状と病診連携の重要性

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

先天性血友病セミナー(2024 年 11 月, Web)

308.アトピー性皮膚炎のスキンケア指導

済生会奈良病院 小児科

平尾恵子

第 53 回奈良小児アレルギーセミナー(2024 年 11 月, 奈良県)

309.小児結節性痒疹の既存治療における経験と課題

奈良県総合医療センター 小児科

大仲雅之

第 53 回奈良小児アレルギーセミナー(2024 年 11 月, 奈良県)

310.頭部 MRI で偶発的に蔓状神経線維腫を指摘された神経線維腫症 1 型の 16 歳男子  
例

奈良県立医科大学 小児科学教室

竹田洋子, 川口達也, 榊原崇文, 野上恵嗣

第 96 回 関西ディスモρφロジー研究会(KDC)(2024 年 11 月, 大阪府)

311.水分貯留に伴って顕在性症状を呈した 3 例から川崎病の病態を再考する

八尾市立病院 小児科

平尾桜子, 濱田匡章, 吉本知史, 杉村憲市, 久保昂司, 佐々木彩, 山口侑加, 吉川侑子, 道之前八重, 井崎和史, 箕輪秀樹

第 68 回 中河内談話会(2024 年 11 月, 大阪府)

312.食物アレルギー (Food Allergy : FA) 問診票による FA 対応給食業務改善の検討  
[ポスター]

国保中央病院 栄養科<sup>1)</sup>, 同 小児科<sup>2)</sup>

第 19 回給食経営管理学会(2024 年 11 月, 京都府)

313.授乳とくすり:アップデート[教育講演]

奈良県総合医療センター 新生児集中治療部

安原肇

第 8 回子育て支援の視点から学ぶ母乳育児支援学習会(2024 年 12 月, Web)

314.Immunosuppression in anti-FVIII response by loss of tlx1 expression in the  
postnatal splenic mesenchymal stem cells in mice with hemophilia A[ポスター]  
Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Department of Immunology,  
Nara Medical University<sup>2)</sup>, Division of Cell Fate Regulation, Research Institute for  
Biomedical Sciences, Tokyo University of Science<sup>3)</sup>  
Oda A<sup>1)</sup>, Furukawa S<sup>1)</sup>, Hara A<sup>2)</sup>, Yasuike K<sup>2)</sup>, Kitabatake M<sup>2)</sup>, Ouji-Sageshima

N<sup>2)</sup>, Ito T<sup>2)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Goitsuka R<sup>3)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 53 回日本免疫学会(2024 年 12 月, 長崎県)

315. Immunomodulation in the postnatal splenic mesenchymal stem cells in mice with hemophilia A [ポスター]

Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Department of Immunology, Nara Medical University<sup>2)</sup>, Division of Cell Fate Regulation, Tokyo University of Science<sup>3)</sup>

Oda A<sup>1)</sup>, Furukawa S<sup>1)</sup>, Hara A<sup>2)</sup>, Yasuike K<sup>2)</sup>, Kitabatake M<sup>2)</sup>, Ouji-Sageshima

N<sup>2)</sup>, Ito T<sup>2)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Goitsuka R<sup>3)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 53 回日本免疫学会(2024 年 12 月, 長崎県)

316. Angiopoietin-like 4 regulates the myofibroblast differentiation in pulmonary fibrosis through the regulation of lipid metabolism [ポスター]

Department of Immunology, Nara Medical University<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University<sup>2)</sup>

Kitabatake M<sup>1)</sup>, Wade H<sup>1)</sup>, Hara A<sup>1)</sup>, Oda A<sup>2)</sup>, Furukawa R<sup>1)</sup>, Ouji-Sageshima N<sup>1)</sup>, Ito T<sup>1)</sup>

第 53 回日本免疫学会(2024 年 12 月, 長崎県)

317. 人工赤血球が包括的止血機能に及ぼす影響の ex vivo 解析 (第 2 報): トラネキサム酸同時添加の影響

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>, 同 医学部化学教室<sup>2)</sup>, 同 血液内科・輸血部<sup>3)</sup>

竹下泰史<sup>1)</sup>, 荻原建一<sup>1)</sup>, 酒井宏水<sup>2)</sup>, 松本雅則<sup>3)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 31 回日本血液代替物学会(2024 年 12 月, 京都府)

318. ご紹介症例の報告と赤ちゃんの頭のかたち外来のお知らせ

大和高田市立病院 小児科<sup>1)</sup>

川口千晴<sup>1)</sup>, 西久保拓真<sup>1)</sup>, 西川有希<sup>1)</sup>, 萬代剛司<sup>1)</sup>, 池田聡子<sup>1)</sup>, 清水真理子<sup>1)</sup>

中和地域医療連携 web セミナー(2024 年 12 月, 奈良県)

319. MEK 阻害剤 PD0325901 による血管内皮細胞からの CD34 陽性細胞作製

奈良県立医科大学 血栓止血先端医学講座<sup>1)</sup>, 同 血栓止血研究センター<sup>2)</sup>

細田千裕<sup>1, 2)</sup>, 三谷成二<sup>1, 2)</sup>, 嶋緑倫<sup>2)</sup>, 辰巳公平<sup>1, 2)</sup>

CVMW2024 心血管代謝週間(2024 年 12 月, 東京都)

320. Post-marketing surveillance of the safety and effectiveness of emicizumab in Japanese patients with congenital hemophilia A with inhibitors [Poster]

Thrombosis and Hemostasis Research Center and Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>1)</sup>, Department of Blood Coagulation, Ogikubo

Hospital, Tokyo, Japan<sup>2)</sup>, Department of Blood Transfusion Medicine and  
Department of Hematology, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>3)</sup>, Drug  
Safety Division, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan<sup>4)</sup>, Medical Affairs  
Division, Chugai Pharmaceutical Co., Ltd., Tokyo, Japan<sup>5)</sup>, Nagoya University  
Hospital, Nagoya, Japan<sup>6)</sup>  
Shima M<sup>1)</sup>, Fukutane K<sup>2)</sup>, Matsumoto M<sup>3)</sup>, Sugimura Y<sup>4)</sup>, Sugita C<sup>4)</sup>, Ji L<sup>4)</sup>, Kawano  
M<sup>5)</sup>, Matsushita T<sup>6)</sup>

66th American Society of Hematology(2024 年 12 月, San Diego, U.S.A.)

321.重症心身障害児者の ACP と看取り支援[セミナー]

バルツァ・ゴードル 小児科

羽多野わか

日総研グループ公開研修会(2024 年 12 月, 大阪府)

322.変わりゆくアレルギー診療あれこれ～10 年前の常識が非常識に???～[特別講演]

八尾市立病院 小児科

濱田匡章

八尾市薬剤師会研修会(2024 年 12 月, 大阪府)

323.Effect of donor human milk nutrition on extremely low birth weight infants[Poster]

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Nara, Japan.<sup>1)</sup>, Department of  
Pediatrics, Showa University School of Medicine, Yokohama, Japan<sup>2)</sup>

Tani Y<sup>1)</sup>, Mizuno K<sup>2)</sup>

22nd The International Society for Research in Human Milk and Lactation(2024 年  
12 月, Chariston, USA)

324.神経発達症と『愛着』、『トラウマ』の問題について ～これまでの傷つきとこれからのリスク～[教育講演]

奈良県西和医療センター 小児科

田口真輝

奈良県立奈良東養護学校 自主研修(2024 年 12 月, 奈良県)

325.臨床医が公衆衛生を学ぶ意義 ワクチン・感染症分野を中心に[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

日米医学医療交流財団 JANAMEF Web セミナー(2024 年 12 月, Web)

326.咽後膿瘍の鑑別を要した中学生の不全型川崎病

済生会中和病院 小児科

佐伯しのぶ, 南博明, 福田和由

第 80 回地域連携カンファレンス(2024 年 12 月, 奈良県)

327. 症例から学ぶ低身長診療の勘どころ[特別講演]

奈良県立医科大学 小児科学教室

長谷川真理

小児の栄養と成長を学ぶ会 in Ehime 2024(2024 年 12 月, 愛媛県)

328. 良性血液疾患領域(血栓・止血など)の立場から(From the standpoint of benign blood disease field (thrombosis and hemostasis, etc))[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

329. 第 V 因子関連先天性血栓素因の最近の展開(Recent advances in factor V-related congenital thrombophilia)[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

330. 小児腫瘍医による血栓止血学の応用: L-アスパラギナーゼ治療の最適化へ向けて  
(Application of thrombosis and hemostasis by pediatric oncologists - Toward optimization of L-asparaginase therapy)[シンポジウム]

奈良県立医科大学 小児科学教室

石原卓

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

331. 小児腫瘍専門医の誕生に向けて(Steps toward the birth of the board-certified pediatric oncologist)[シンポジウム]

聖路加国際病院 小児科<sup>1)</sup>, 日本小児血液・がん学会専門医制度委員会<sup>2)</sup>, 奈良県立医科大学 小児科<sup>3)</sup>, 国立成育医療研究センター 小児がんセンター<sup>4)</sup>

長谷川大輔<sup>1, 2)</sup>, 石原卓<sup>2, 3)</sup>, 富澤 大輔<sup>2, 4)</sup>

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

332. 小児希少固形がんの疫学(Epidemiology of rare solid tumors in children)[シンポジウム]

大阪国際がんセンター がん対策センター

中田佳世

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

333. 小児血友病 A 患者の治療の現状と今後の展望～インヒビター対策を中心に～  
(The current state and future prospects of treatment for pediatric hemophilia A

patients. - Focusing on inhibitor management -)[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

野上恵嗣

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

334. ループスアンチコアグラント低プロトロンビン血症の凝固能評価におけるトロンボエラストメトリーの有用性(Usefulness of ROTEM for evaluating coagulation potential in lupus anticoagulant hypoprothrombinemia syndrome)

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Nara<sup>1)</sup>, The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University, Kashihara, Nara<sup>2)</sup>

Yamada K<sup>1)</sup>, Nakajima Y<sup>1)</sup>, Shimonishi N<sup>1, 2)</sup>, Furukawa S<sup>1)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

335. DNA メチル化解析により PLAGL1 融合遺伝子が同定できたテント上神経上皮腫瘍(Supratentorial neuroepithelial tumor with PLAGL1 fusion identifiable by DNA methylation analysis)

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara<sup>1)</sup>, Department of Neurosurgery, Nara Medical University, Kashihara<sup>2)</sup>, Department of Diagnostic Pathology, Nara Medical University, Kashihara<sup>3)</sup>, Department of Cancer Genomics and Medical Oncology, Nara Medical University, Kashihara<sup>4)</sup>, Japan Childrens Cancer Group<sup>5)</sup>, Brain Tumor Committee, Japan Childrens Cancer Group<sup>6)</sup>  
Akisada A<sup>1)</sup>, Watakabe M<sup>1)</sup>, Park Y<sup>2)</sup>, Kim T<sup>2)</sup>, Takeda M<sup>3)</sup>, Yoshii Y<sup>4)</sup>, Ochi S<sup>1)</sup>, Yoshioka T<sup>5)</sup>, Ichimura K<sup>6)</sup>, Ishihara T<sup>1)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

336. 再構成全血を用いた包括的凝固機能検査による脾摘後の遺伝性有口赤血球症に対する抗血栓療法の検討(Post-splenectomy antithrombotic therapy for hereditary stomatocytosis based on comprehensive hemostatic analyses using reconstituted whole blood)

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara<sup>1)</sup>, Department of Hematology and Oncology, Hyogo Prefectural Kobe Children's Hospital, Kobe, Hyogo<sup>2)</sup>, The Course of Thrombosis and Hemostasis Molecular Pathology, Nara Medical University, Kashihara<sup>3)</sup>

Osuna M<sup>1)</sup>, Ogiwara K<sup>1)</sup>, Uemura S<sup>2)</sup>, Kosaka Y<sup>2)</sup>, Shimonishi N<sup>13)</sup>, Nogami K<sup>1)</sup>

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

337. デキサメタゾンを含む急性リンパ性白血病の再寛解導入療法における精神系有害事象-JCCG DEPSY-19 研究-(Psychiatric adverse events during dexamethasone-

incorporated re-induction therapy for childhood acute lymphoblastic leukemia - JCCG DEPSY-19 study-)

Kyoto Prefectural University of Medicine<sup>1)</sup>, Department of Pediatrics, Dokkyo Medical University School, Tochigi, Japan<sup>2)</sup>, Department of Hematology Oncology, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan<sup>3)</sup>, Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan<sup>4)</sup>, Department of Pediatric Hematology and Oncology Research, Research Institute, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan<sup>5)</sup>, Department of Pediatrics, Oita University Faculty of Medicine, Oita, Japan<sup>6)</sup>, Department of Hematology and Oncology, Miyagi Children's Hospital, Miyagi, Japan<sup>7)</sup>, Department of Pediatrics, Kagoshima University, Kagoshima, Japan<sup>8)</sup>, Department of Psychosocial Medicine, National Center for Child Health and Development, Tokyo, Japan<sup>9)</sup>, Department of Pediatric Dentistry, Nippon Dental University, Tokyo, Japan<sup>10)</sup>, Department of Nursing, International University of Health and Welfare, Tokyo, Japan<sup>11)</sup>  
Osone S<sup>1)</sup>, Fukushima K<sup>2)</sup>, Mori N<sup>3)</sup>, Ishihara T<sup>4)</sup>, Sakaguchi H<sup>5)</sup>, Suenobu S<sup>6)</sup>, Sato A<sup>7)</sup>, Okamoto Y<sup>8)</sup>, Tanaka K<sup>9)</sup>, Maeda M<sup>10)</sup>, Kamibeppe K<sup>11)</sup>

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

338. 遺伝子組み換え型 Fc 融合第 VIII 因子製剤による免疫寛容導入療法を行ったインヒビター保有先天性血友病 A の 3 例(Three cases of congenital hemophilia A with inhibitor treated with recombinant Fc-fusion factor VIII concentrates for immune tolerance induction)[ポスター]

Department of Pediatrics, Nara Medical University, Kashihara, Japan  
Shimizu K, Furukawa S, Osuna M, Nakajima Y, Ogiwara K, Nogami K

第 66 回日本小児血液・がん学会(2024 年 12 月, 京都府)

339. Prevalence of Bordetella pertussis and Bordetella parapertussis among Japanese children with acute respiratory infection[ポスター]

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗

The 11th Asian Congress of Pediatric Infectious Diseases(2024 年 12 月, Hong Kong)

340. Impact of influenza-like illness on health-related quality of life among Japanese children[ポスター]

奈良県総合医療センター 小児科

北野泰斗



The 11th Asian Congress of Pediatric Infectious Diseases(2024 年 12 月, Hong Kong)

341.血友病診療の課題とその克服に向けて[その他]

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

Heart in Fukuyama(2024 年 12 月, 広島県)

342.当院における乳児血管腫に対する Propranolol 内服治療の検討～2021 年に乳児血管腫外来を開設して～

奈良県総合医療センター 小児科

鈴木里香, 村田昌之, 大西真衣, 森宇宏, 蜂須賀宗嗣, 大久保天進, 北野泰斗, 山本直寛, 西川宏樹, 大仲雅之, 吉田さやか

奈良県総合医療センター医学会(2024 年 12 月, 奈良県)

343.血友病 A 補充療法制御へ向けた脾臓からのアプローチ[セミナー]

奈良県立医科大学 小児科学教室

小田朗永

血友病治療における脾臓の関わりセミナー(2024 年 12 月, Web)

344.TCPC conversion を見据えたカテ直前に心房細動を発症、右房内血栓による肺塞栓で緊急入院血栓除去術を行った APC Fontan の 1 例

奈良県立医科大学 小児科学教室<sup>1)</sup>、同 先天性心疾患センター<sup>2)</sup>、同 心臓血管外科<sup>3)</sup>、同 循環器内科<sup>4)</sup>

辻井 信之<sup>1,2)</sup>, 梶本 昂宏<sup>1,2)</sup>, 福場 遼平<sup>2,3)</sup>, 殿村玲<sup>2,3)</sup>, 三谷和大<sup>2,3)</sup>, 石原里美<sup>2,4)</sup>, 西田卓<sup>4)</sup>, 山岸正明<sup>2)</sup>, 彦惣俊吾<sup>4)</sup>, 野上恵嗣<sup>1)</sup>

第 13 回まほろば ACHD 懇話会(2024 年 12 月, 大阪府)

345.「発達」を考える ～「頭の形」と「視機能・視知覚」の研究に向けて～[特別講演]

奈良県総合医療センター 小児科

吉田さやか

第 5 回位置的頭蓋変形に関するヘルメット適正治療研修会(2024 年 12 月, 東京都)

346.軽症・中等症血友病 A における課題とその克服

国立病院機構大阪医療センター 血友病科

武山雅博

血友病フロンティア in 千葉～軽症・中等症に焦点を当てて～(2024 年 12 月, Web)

原 著
-----

1. Fujimura Y, Lammle B, Tanabe S, Sakai K, Kimura T, Kokame K, Miyata T, Takahashi Y, Taniguchi S, Matsumoto M. Patent ductus arteriosus generates neonatal hemolytic jaundice with thrombocytopenia in Upshaw-Schulman Syndrome. *Blood Adv.* 3(21); 3191-3195, 2019
2. Hamada M, Kagawa M, Tanaka I. . Evaluation of the protocol for rush subcutaneous immunotherapy with birch pollen extract.. *Asia Pacific Allergy.* 14(4); 214-519, 2024
3. Nakajima Y, Nogami K. The role of proteolytic cleavage at Arg336 and Arg372 of the A1 domain in factor VIIa/tissue factor-catalyzed reactions of B domain-deleted factor VII. *Biochim Biophys Acta Gen Subj.* 130501, 2024
4. Nakajima Y, Oda A, Baatartsogt N, Kashiwakura Y, Ohmori T, Nogami K. The combination of Asp519Val/Glu665Val and Lys1813Ala mutations in FVIII markedly increases coagulation potential. . *Blood Adv.* 8(15); 3929-3940, 2024
5. Ohga S, Takeyama M, Ishimura M, Inoue H, Nosaka D, Iwasaki K, Mitsui C, Nogami K. HINODE study: haemophilia A in infancy and newborns-protocol for a prospective, multicentre, observational study evaluating the coagulation potential and safety of emicizumab prophylaxis. *BMJ Open.* 14(12); e087556, 2024
6. Matsuo M, Sakakibara T, Sakiyama Y, So T, Kosuga M, Kakiuchi T, Ichinose F, Nakamura T, Ishitsuka Y, Irie T. Long-term efficacy of intrathecal cyclodextrin in patients with Niemann-Pick disease type C. *Brain Dev.*45(5); 207-212, 2024
7. Shide-Moriguchi Y, Yamamoto N, Kuki I, Sakuma H, Yoshida S. Myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-associated cerebral cortical encephalitis with super-refractory status epilepticus. *Brain Dev.*46(10); 3083-387, 2024

8. Takata K, Omae T, Hamano Y, Ishikawa T, Nogami K. Peritoneal dialysis-associated infection caused by mycobacterium abscessus in a pediatric patient on continuous peritoneal dialysis without switching to hemodialysis. *CEN Case Rep.* 13(6); 463-467, 2024
9. Shimizu M, Uehara S, Ohyama K, Nishimura H, Tanaka Y, Saito Y, Suemizu H, Yoshida S, Yamazaki H. Pharmacokinetic models scaled up from humanized liver mouse data can account for drug monitoring results of atomoxetine and its 4-hydroxylated and N-demethylated metabolites in pediatric patients genotyped for cytochrome P450 2D6. *Drug Metab Dispos.* 52; 35-43, 2024
10. Kitano T, Salmon DA, Dudley MZ, Saldanha IJ, Thompson DA, Engineer L. Age- and sex-stratified risks of myocarditis and pericarditis attributable to COVID-19 vaccination: a systematic review and meta-analysis. *Epidemiol Rev.* 13; mxqe007, 2024
11. Yada K, Nogami K. Pharmacokinetic evaluation of efanesoctocog alfa: breakthrough factor VIII therapy for hemophilia A. *Expert Opin Drug Metab Toxicol.* Oct 4; 1-10, 2024
12. Tomioka K, Shima M, Saeki K. Smaller household size and higher prevalence of serious psychological distress in younger people and never-married people: a nationwide cross-sectional survey in Japan. *Front Public Health.* 12:1292371, 2024
13. Mawarikado Y, Sakata A, Inagaki Y, Harada S, Tatsumi K, Matsumoto N, Ogiwara K, Yada K, Yoshimura Y, Kido A, Tanaka Y, Shima M, Nogami K. Force-sensing treadmill gait analysis system can detect gait abnormalities in haemophilia patients without arthropathy. *Haemophilia.* 30(3); 780-790, 2024
14. Onishi T, Shimo H, Harada S, Nogami K. The effects of emicizumab on in vitro coagulation and fibrinolysis parameters in patients with disseminated intravascular coagulation with and without addition of anti-FVIII antibody. *Haemophilia.* 30(3); 836-844, 2024

15. Nakajima Y, Ogiwara K, Inaba K, Kitazawa K, Nogami K. NXT007 does not interfere with the anticoagulant effects on tissue factor pathway inhibitor. *Haemophilia*. 30(6); 1435-1439, 2024
16. Nagao A, Deguchi A, Nogami K. Real-world long-term safety and effectiveness of turoctocog alfa in the treatment of haemophilia A in Japan: results from a multicentre, non-interventional, post-marketing study. *Hematology*. 29(1); 2316540, 2024
17. Hamada M, Saeki K, Tanaka I. Effectiveness of allergen immunotherapy with house dust mite extract for pediatric bronchial asthma. *Immunotherapy*. Mar 26; Online ahead of print, 2024
18. Nakagawa T, Ogiwara K, Tonegawa H, Takahashi Y, Nishikubo T, Nogami K. Anticoagulant effects of protein C, protein S, and antithrombin levels on the protein C pathway in young children. *Int J Hematol*. 119(2); 196-204, 2024
19. Seki Y, Ogawa Y, Kikuchi T, Sakaida E, Mizuta Y, Kitagawa T, Takemura K, Miyaguchi Y, Nogami K, Matsushita T. Efficacy and safety of recombinant porcine factor VIII in Japanese patients with acquired hemophilia A. *Int J Hematol*. 120(4); 482-491, 2024
20. Osuna M, Nakajima Y, Ogiwara K, Nogami K. Changes in coagulation potential over time after administration of recombinant activated factor VII in an emicizumab-treated hemophilia A patient with inhibitors. *Int J Hematol*. 120(5); 639-644, 2024
21. Shimonodan H, Sakaguchi K, Ishihara T, Okamoto Y, Nishikawa T, Keino D, Tanoshima R, Suenobu S. Silent inactivation of asparaginase in Japan: results of the prospective ALL-ASP19 trial. *Int J Hematol*. 120(6); 725-734, 2024
22. Takeyama M, Sasai K, Miyaguchi Y, Ogiwara K, Furukawa S, Shimonishi N, Nakajima Y, Ueda H, Nogami K. The in vitro cross-reactivity and blood coagulation

potential of recombinant porcine factor VIII in Japanese patients with acquired hemophilia A. *Int J Hematol.* 2024 Oct 30. Epub

23. Mizumachi K, Ogiwara K, Nakajima Y, Shimonishi N, Furukawa S, Takeyama M, Nogami K. Factor X consumption attenuates the coagulation effect of emicizumab: a case of severe hemophilia A treated with emicizumab and factor VIII-bypassing agents. *Int J Hematol.* 2024 Oct 30. Epub
24. Shimonishi N, Ogiwara K, Onishi K, Kawabe T, Nishio T, Nogami K. A clot waveform analysis-based system for differential diagnosis of prolonged activated partial thromboplastin time in plasma samples. *Int J Hematol.* 2024 Dec 5. Epub
25. Hibino H, Kitano T, Azuma T, Koizumi R, Matsunaga N, Tsuzuki S, Ohmagari N. Disease burden of main bacterial infections in Japan, 2015-2020: a population-level study. *J Infect Chemother.* 30(11); 1114-1119, 2024
26. Kitano T, Kitagawa D, Murata M, Onishi M, Mori T, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Onaka M, Suzuki R, Sekine M, Suzuki S, Nakamura F, Yoshida S. Duration of PCR positivity by type of respiratory virus among children using a multiplex PCR test. *J Med Virol.* 96(8); e29890, 2024
27. Maehana T, Nishikubo T, Maekawa R, Hotta T, Nishikawa K, Waki K, Makino Y, Akasaka J, Kawaguchi R, Kimura F. Clinical implications of genetic testing for congenital protein C deficiency in pregnancy. *J Obstet Gynaecol Res.* 50(12); 2367-2371, 2024
28. Takahashi D, Egami N, Ochiai M, Hotta T, Suga S, Ishimura M, Kawaguchi C, Uchiumi T, Nishikubo T, Nogami K, Goto K, Ohga S. Vitamin K prophylaxis in neonates: comparing two different oral regimens. *J Perinatol.* 44(10); 1491-1495, 2024
29. Kitano T, Salmon DA, Dudley MZ, Thompson DA, Engineer L. Benefit-risk assessment of mRNA COVID-19 vaccines in children aged 6 months to 4 years in

the omicron era. *J Pediatric Infect Dis Soc.* 13(2); 129-135, 2024

30. Rezende SM, Neumann I, Angchaisuksiri P, Awodu O, Boban A, Cuker A, Curtin JA, Fijnvandraat K, Gouw SC, Gualtierotti R, Makris M, Nahuelhual P, O'Connell N, Saxena R, Shima M, Wu R, Rosendaal FR. International society on thrombosis and haemostasis clinical practice guideline for treatment of congenital hemophilia A and B based on the grading of recommendations assessment, development, and evaluation methodology. *J Thromb Haemost.* 22(9); 2629-2652, 2024
31. Shimonishi N, Morishita E, Ogiwara K, Maruyama K, Yoshida J, Horie K, Nogami K. A novel factor V compound heterozygous mutation associated with thrombosis (Y1961C; FV-Kanazawa, together with 1982\_1983del). *J Thromb Haemost.* 22(10); 2810-2822, 2024
32. Hamada M, Sakurai Y, Tanaka I. Effectiveness of continuous allergenic food intake for acute food protein-induced enterocolitis syndrome. *J Allergy Clin Immunol Glob.* 3(2); 100232, 2024
33. Ikeda A, Shimizu M, Kawaguchi C, Sato N, Nakamura M, Kawabe T, Matsunaga K. A rare case of food-dependent exercise-induced anaphylaxis caused by potato snacks. *J Allergy Clin Immunol Glob.* 3(3); 100279, 2024
34. Mori T, Kitano T, Kitagawa D, Murata M, Onishi M, Hachisuka S, Okubo T, Yamamoto N, Nishikawa H, Onaka M, Suzuki R, Sekine M, Suzuki S, Nakamura F, Yoshida S. Risk of admission requirement among children with respiratory infection in the post-COVID-19 pandemic era. *J Infect Public Health.* 17(12); 102570, 2024
35. Terminus-selective covalent immobilization of heparin on a thermoresponsive surface using click chemistry for efficient binding of basic fibroblast growth factor. Onodera Y, Kobayashi J, Mitani S, Hosoda C, Banno K, Horie K, Okano T, Shimizu T, Shima M, Tatsumi K. *Macromol Biosci.* 24(2); e2300307, 2024

36. Efficient generation of liver sinusoidal endothelial-like cells secreting coagulation factor VIII from human induced pluripotent stem cells. Efficient generation of liver sinusoidal endothelial-like cells secreting coagulation factor VIII from human induced pluripotent stem cells. *Mol Ther Methods Clin Dev.* 32(4); 101355, 2024
37. Pediatric mesangial proliferative glomerulonephritis has increased the platelet thrombus formation potentials under high-shear flow condition. Omae T, Ishikawa T, Ogiwara K, Nogami K. *Nephron.* 148(6); 415-425, 2024
38. The clinical and genetic landscape of early-onset thrombophilia in Japan. Egami N, Ishimura M, Ochiai M, Ichiyama M, Inoue H, Suenobu S, Nishikubo T, Nogami K, Ishiguro A, Hotta T, Uchiumi T, Kang D, Ohga S. *Pediatr Blood Cancer.* 71(3); e30824, 2024
39. ROTEM could be useful for lupus anticoagulant hypoprothrombinemia syndrome. Yamada K, Nakajima Y, Ogiwara K, Sakai T, Fukuda K, Nogami K. *Pediatr Int.* 66(1); e15773, 2024
40. Feasibility of three - dimensional echocardiographic analysis in newborns by novice observers. Aoki H, Toyoshima K, Miyagi M, Lin T, Hawaka H, Shimokaze T, Masutani S. *Pediatr Cardiol.* Jul 17, Online ahead of print, 2024
41. Biventricular function in preterm infants with patent ductus arteriosus ligation: A three-dimensional echocardiographic study. Toyoshima K, Aoki H, Noguchi T, Saito N, Shimizu T, Kemmotsu T, Shimokaze T, Saito T, Shibasaki J, Kawataki M, Asou T, Tachibana T, Masutani S. *Pediatr Res.* 63(3);96(3); 773-784, 2024
42. MEK inhibitor PD0325901 upregulates CD34 expression in endothelial cells via inhibition of ERK phosphorylation. Hosoda C, Mitani S, Sakata S, Kasuda S, Onodera Y, Takabayashi Y, Shima M, Tatsumi K. *Regen Ther.* 26; 654-662, 2024
43. NXT007-mediated hemostatic potential is suppressed by activated protein C-catalyzed inactivation of activated factor V. Nakajima Y, Ogiwara K, Inaba K,

Kitazawa T, Nogami K. Res Pract Thromb Haemost. 8(1); 102271, 2024

44. Pharmacokinetics and coagulation biomarkers in children and adults with hemophilia A receiving emicizumab prophylaxis every 1, 2, or 4 weeks. Res Pract Thromb Haemost. 8(1); 10236, 2024
45. Artificial intelligence-assisted ultrasound imaging in hemophilia: research, development, and evaluation of hemarthrosis and synovitis detection.. Artificial intelligence-assisted ultrasound imaging in hemophilia: research, development, and evaluation of hemarthrosis and synovitis detection. Nagao A, Inagaki Y, Nogami K, Yamasaki N, Iwasaki F, Liu Y, Murakami Y, Ito T, Takedani H. Res Pract Thromb Haemost. 8(4); 102439, 2024
46. Activated protein C resistance in the copresence of emicizumab and activated prothrombin complex concentrates. Nakajima Y, Osuna M, Mizumachi K, Shimonishi N, Furukawa S, Ogiwara K, Nogami K. 8(4); 107279, 2024
47.  $\beta$ -hydroxybutyrate suppresses pathological changes of blood- induced arthropathy in rats. Kawasaki R, Sakata A, Tatsumi K, Mitani S, Takeda M, Kasuda S, Matsumoto N, Harada S, Soeda T, Nishida Y, Yoshimura Y, Shima M. Sci Rep. 14(1); 29696, 2024
48. Additional factor X enhances emicizumab-driven coagulation function in patients with hemophilia A and hemophilia A mice, Thromb Haemost Shimizu K, Nakajima Y, Takami E, Nakano H, Nogami K. Thromb Haemost. 2024, Apr27(Epub)
49. Final analysis results from the AGEHA study: emicizumab prophylaxis for acquired hemophilia A with or without immunosuppressive therapy. Shima M, Suzuki N, Nishikii H, Amano K, Ogawa Y, Kobayashi R, Ozaki R, Yoneyama K, Mizuno N, Sakaida E, Saito M, Okamura T, Ito T, Hattori N, Higasa S, Seki Y, Nogami K. Thromb Haemost, 2024, Sep(12); Epub



50. Antithrombin exhibits anticoagulant effects on the emicizumab-based engineered bispecific antibody (NXT007)-mediated blood coagulation. Nakajima Y, Ogiwara K, Inaba K, Kitazawa T, Nogami K. *Thromb Res.* 237; 14-17, 2024
51. Reduced plasma factor X is associated with a lack of response to recombinant activated factor VII in patients with hemophilia A and inhibitor, but does not impair emicizumab-driven hemostasis in vitro. Yada K, Fujitate N, Ogiwara K, Soeda T, Kitazawa T, Nogami K. *Thromb Res.* 237; 37-45, 2024
52. The emicizumab-bridged ternary complex with activated factor IX and factor X evaluated by fluorescence resonance energy transfer. Oda A, Takeyama M, Takehisa Kitazawa, Nogami K. *Thromb Res.* 237; 108-111, 2024
53. ジャガイモによる食物依存性運動誘発アナフィラキシーが疑われた1例, 池田聡子. *アレルギーの臨床* 43(7); 534-537, 2024
54. 体重増加不良を契機に診断された視神経膠腫による間脳症候群の乳児. 西山 優, 長谷川真理 石原 卓, 水町 邦義, 秋定 博子, 渡壁 麻依, 越智 聡史, 野上 恵嗣. *日本小児科学会誌.* 128(5); 714-720, 2024
55. 家人による心肺蘇生により救命し得た食事による窒息と,窒息解除後に二峰性経過を呈した陰圧性肺水腫の学童例. 萬代 剛司, 土井 政明, 中山竜之介, 新宮領大貴, 藤野 真帆, 柳野 智, 芳田 龍太, 岩越 奈由, 能村 賀子, 古市 康子. *小児科臨床.* 77(2); 275-280, 2024
56. 超音波検査での十二指腸水平部の評価により腸回転異常症の合併を診断した重症先天性心疾患児. 角谷 哲基, 鶴飼也真人, 青木 宏諭, 谷 有貴, 釜本 智之, 内田優美子, 辻井 信之, 黒田 靖浩, 洲尾 昌伍, 西久保敏也. *日本周産期・新生児医学会雑誌.* 60(3); 467-471, 2024
57. 経管栄養を行っている医療的ケア児に対し, 食物負荷試験を実施した3例. 大仲 雅之, 大久保天進, 西川 宏樹, 鈴木 里香, 吉田さやか. *日本小児アレルギー*

ー学会誌. 38(2); 152-157, 2024

58. 開心術に伴う周術期止血管理にヘパリーゼ添加 ROTEM が有用であった中等症血友病 A の 1 小児例. 勝見 兼伍, 古川 晶子, 三谷 和大, 下西 成人, 梶本 昂宏, 辻井 信之, 横山 晋也, 野上 恵嗣. 日本小児血液・がん学会雑誌. 61(3). 278-283, 2024
59. 寒冷凝集素高値を呈した Evans 症候群の小児例. 杉村 憲市, 渡壁 麻依, 越智 聡史, 石原 卓, 荻原 建一, 野上 恵嗣. 奈良医学雑誌. 75(1,2,3); 13-19, 2024
60. 遺伝子組み換え型 Fc 融合第 VIII 因子製剤による免疫寛容導入療法を行ったインヒビター保有先天性血友病 A の 3 小児例. 清水 一貴, 古川 晶子, 大砂 光正, 下西 成人, 中島 由翔, 荻原 建一, 野上 恵嗣. 奈良医学雑誌. 75(1,2,3); 21-26, 2024
61. 潰瘍化した肛門周囲乳児血管腫に対し少量プロプラノロールが奏功した乳児の 1 例. 池田 春香, 鈴木 里香, 吉田さやか. 奈良県総合医療センター医学雑誌. 28; 86-88, 2024
62. 川崎病との鑑別に苦慮した COVID-19 関連 MIS-C(小児多系統炎症症候群)の 1 例. 森本 真由, 西川 宏樹, 大仲 雅之, 吉田さやか. 奈良県総合医療センター医学雑誌. 28; 93-96, 2025
63. 成長ホルモン分泌不全性低身長症の成人身長: 2022 年調査. 田中 敏章, 曾根 田 瞬, 野瀬 宰, 仲野由季子, 今田 進, 清水 貴士, 石津 桂, 村下 眞理, 徳田 正邦, 野末 裕紀, 佐藤 直子, 谷澤 隆邦, 前 寛, 窪田 和興, 荒木久美子, 北中 幸子, 木下 英一, 宮河真一郎, 猪股 弘明, 岸 健太郎, 吉田さやか, 望月 貴博. 日本成長学会誌. 30(2); 51-63, 2024

総 説
-----

1. Current status and future prospects of activated recombinant coagulation factor VIIa, NovoSeven®, in the treatment of haemophilia and rare bleeding disorders. Shima M. Ann Hematol. 103(8); 2647-2658, 2024
2. The pathogenesis of cancer-associated thrombosis. Tatsumi K. Int J Hematol.119(5); 495-504, 2024
3. 血友病に対する新たな治療戦略. 野上恵嗣. 臨床血液 65(9); 223-229, 2024
4. 【小児臨床検査 2024】血液凝固・線溶系検査 1 血液凝固・線溶・抗凝固検査
5. 4)第 VIII 因子, 第 IX 因子, von Willebrand 因子, その他の凝固因子. 武山雅博. 小児内科 56 (増刊); 96-99, 2024
6. 【小児臨床検査 2024】血液凝固・線溶系検査 1 血液凝固・線溶・抗凝固検査 5) クロスミキシングテスト, ループスアンチコアグラント, 第 VIII 因子インヒビター. 矢田 弘史, 野上 恵嗣. 小児内科 56 (増刊); 100-105, 2024
7. 【小児臨床検査 2024】血液凝固・線溶系検査 1 血液凝固・線溶・抗凝固検査 10)プラスミノゲン,プラスミンインヒビター,プラスミン-PI 複合体,組織プラスミノゲンアクチベータ,プラスミノゲンアクチベータインヒビター1,t-PA-PAI-1 複合体. 川口 千晴. 児内科 56 (増刊); 123-127, 2024
8. Consensus expert recommendations : 本邦の実臨床での急性リンパ性白血病／リンパ芽球性リンパ腫 (ALL/LBL) 治療におけるアスパラギナーゼ製剤の最適使用の検討. 小川千登世, 石原 卓, 今井 千速, 岡本 康裕, 加藤元博, 康勝好, 後藤 裕明, 堺田恵美子, 佐藤 篤, 下之段秀美, 関水 匡大, 豊田秀実, 早川 文彦, 矢野 未央, 山崎 悦子, 真部 淳. 血液内科 88(4); 445-454, 2024
9. 【周産期診療のための病態生理】新生児編 血液・黄疸 早産低出生体重児の後期貧血への鉄剤投与がなぜ予後を改善するのか. 川口 千晴. 周産期医学 53;576-

579, 2024

10. 新生児の代表的疾患 新生児の代謝疾患. 内田優美子, 西久保敏也. 周産期医学 54; 344-347, 2024
11. 新生児から成人期までに発症する特発性血栓症の診療ガイド BQ1 新生児から成人期までの止血血栓機構の特徴とその生理学的な変化は? 2) 乳児期～思春期～成人期の特徴と変化. 武山 雅博, 野上 恵嗣. 新生児から成人期までに発症する特発性血栓症の診療ガイド, 編集 厚生労働科学研究費助成金 難治性疾患政策研究事業, 血液凝固異常症等に関する研究班 3, 2024
12. 血友病診療を支える臨床検査. 松本 智子. 検査と技術 52(8); 740-744, 2024
13. ダウン症と聴覚障害. 森本 千裕, 西久保敏也, 大塚進太郎, 北原 紘. 日本ダウン症療育研究 17;8-10, 2024
14. 血栓性素因とそのスクリーニング手法の開発. 下西 成人, 野上 恵嗣. 日本血栓止血学会誌 35(1); 83-87, 2024
15. 抗凝固薬としての核酸アプタマー. 吉本敬太郎, 坂田 飛鳥, 稲見 有希. 日本血栓止血学会誌 35(6); 711-716, 2024
16. サイボーグ RNA アプタマー創薬を天然型 DNA アプタマーで reboot する. 吉本敬太郎, 坂田 飛鳥, 稲見 有希. 実験医学. 42(15); 154-162, 2024
17. 不登校のアセスメントと初期対応～まず聞くこと、次に考えること、そしてすること～. 田口真輝. 奈良県小児科医会報. 25; 9-12, 2024
18. 超低出生体重児の管理の実際～後遺症なき生存をめざして～. 釜本智之. 奈良県小児科医会報. 25 ; 18-25, 2024

著 書
-----

1. II. ITP と鑑別すべき血液・免疫疾患 von Willebrand 病. 高橋幸博, 酒井和哉. 小児科診療. 87(5); 545-550, 2024(診断と治療社)
2. 小児科学レビュー 血液凝固異常. 野上恵嗣. 小児科臨床. 77(5); 663-670, 2024(総合医学社)
3. 血友病治療薬の進歩と未来. 野上恵嗣. EBM 血液疾患の治療 2025-2026. 457-461, 2024(中外医学社)
4. 先天性・後天性血友病、フォン・ヴィレブランド病先天性・後天性血友病、フォン・ヴィレブランド病. 日常診療に活かす診療ガイドライン UP-TO-DATE 2024-2025. 531-537. 2024(メディカルレビュー社)
5. 血液系の基礎と臨床. 高橋幸博. 新生児学入門 第 6 版. 313-332. 2024(医学書院)
6. 血栓形成性疾患 先天性血栓形成性疾患 Hageman trait : 第 XII 因子欠乏症. 高橋幸博. 日本臨床 別冊血液症候群【血液症候群(第 3 版)-その他の血液疾患を含めて-】. 280-284. 2024(日本臨床社)
7. IV.血液凝固・線溶系検査 1. 血液凝固・線溶・抗凝固検査 4)第 VIII 因子, 第 IX 因子, von Willebrand 因子, その他の凝固因子. 武山雅博. 小児内科. 56(増刊); 96-99, 2024(東京医学社)
8. 出血傾向. 石原卓. ナースの小児科学改訂第 7 版. 194-196, 2024(中外医学社)
9. 出血性疾患. 石原卓. ナースの小児科学改訂第 7 版. 502-506, 2024(中外医学社)
10. リンパ節、網内系疾患. 石原卓. ナースの小児科学改訂第 7 版. 506-508, 2024(中外医学社)

11. 19 章 血液疾患, 免疫性血小板減少症, 荻原建一, 最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針第 3 版, 847-850, 2024(中山書店)
12. 19 章 血液疾患, ビタミン K 欠乏症, 荻原建一, 最新ガイドライン準拠 小児科診断・治療指針第 3 版, 856-860, 2024(中山書店)
13. 凝固波形解析(CWA), 松本智子, 臨床に直結する血栓止血学 改訂 3 版, 36-40, 2024(中外医学社)
14. エミシズマブ(ヘムライブラ®), 嶋緑倫, 臨床に直結する血栓止血学 改訂 3 版, 634-639, 2024(中外医学社)

報告書 他
-------

1. Non-Factor 製剤で血友病患者 QOL 向上へ, 武山雅博, MEDICAL TRIBUNE 57(5); 4, 2024
2. 2023 Hot Topics 血管グループ, 辰巳公平, 岡田英志, 坂田飛鳥, 日本血栓止血学会誌, 35(1); 98-100, 2024
3. 2023 Hot Topics 凝固(出血)グループ, 涌井昌俊, 長江千愛, 武山雅博, 日本血栓止血学会誌, 35(1); 101-1013, 2024
4. Editorial, 坂田飛鳥日本血栓止血学会誌, 35(6); 665, 2024
5. SPC 学術推進委員会活動報告, 辰巳公平, 日本血栓止血学会誌, 35(6); 729-730, 2024
6. インヒビター非保有血友病 A 患者に関する推奨事項 (抜粋), ISTH 臨床実践ガイドラインから, 吉岡章, 日本血液製剤機構, 2024

7. 巻頭言 副会長を務めさせていただきます。鈴木博。奈良県小児科医会報。25;2, 2024
8. 病院紹介 ①奈良県立医科大学附属病院小児科。長谷川真理。奈良県小児科医会報。25; 3-5, 2024
9. 病院紹介 ②奈良県立医科大学附属病院 NICU。内田優美子。奈良県小児科医会報。25;30-31, 2024
10. 若手小児科医からの声 これまでとこれからの医師人生を考えて～specialist であり generalist であり続けること～。萬代剛司。奈良県小児科医会報。25 ; 30-31, 2024
11. 若手小児科医からの声 小児科専攻医の生活。志手弥生。奈良県小児科医会報。25; 32-33, 2024

助成金
-----

■令和 6 年度 文部科学省科学研究費助成事業

1. 基盤 C 血液凝固の第Ⅷ因子制御に基づく血友病 A 及び血栓性疾患の新規治療薬開発の基礎的研究 野上恵嗣(研究代表者)。2,340 千円
2. 基盤 C 血友病 A とフォンウィルブランド病治療薬の半減期を規定するクリアランス受容体の探索 荻原建一(研究代表者)。780 千円
3. 基盤 C 生体内病的環境下における血友病 A の病態解析と凝血症特性に基づく新規治療戦略の開発 矢田弘史(研究代表者)。2,340 円
4. 若手 包括的凝固線溶解析を基盤とする播種性血管内凝固と COVID-19 の治療戦略の構築 大西智子(研究代表者) 包括的血液凝固解析による小児特発性ネフローゼ症候群の血液凝固病態の解明。1,820 千円

5. 若手 包括的血液凝固解析による小児特発性ネフローゼ症候群の血液凝固病態の解明. 石川智朗(研究代表者), 1,170 千円
6. 若手 血友病 A 治療におけるインヒビター発生抑制を目指した分子細胞免疫学的解析. 古川晶子(研究代表者), 1,170 千円
7. 若手 血栓症を呈した新規凝固第 V 因子異常症における抗凝固機能低下機序の解明. 下西成人(研究代表者), 1,040 千円
8. 若手 血友病 A 治療における高機能型第Ⅷ因子製剤の開発. 中島由翔(研究代表者), 1,170 千円
9. 学術変革領域研究 B 核酸および高精度分離法を利用する精密高分子の進化システム (進化システム). 坂田飛鳥(研究分担者), 500 千円
10. 基盤 B 肺繊維症における病原性繊維芽細胞の持続活性化制御による新規治療戦略の確立. 小田朗永(研究分担者), 200 千円
11. 基盤 C 血管内皮細胞から ARDS の病態を解明する-ヒストン修飾酵素 SETDB2 の意義. 小田朗永(研究分担者), 100 千円
12. 基盤 C ヒストンメチル化酵素 SETDB2 が関与する血管内皮細胞の細胞死メカニズム. 小田朗永(研究分担者), 100 千円

■国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)

1. エイズ対策実用化研究事業 血友病が抱える課題の解決を目指した新規治療法・診療体制の創出. 野上恵嗣(研究分担者)16,900 千円
2. 橋渡し研究プログラム 流動条件下における血液凝固系への影響の研究. 野上恵嗣(研究分担者), 500 千円
3. 革新的がん医療実用化研究事業 小児から成人をシームレスに対象とした B 前駆細胞性急性リンパ性白血病に対する前方視的臨床試験による標準治療の開発研



究. 石原卓(研究分担者). 260 千円

4. 成育疾患克服等総合研究事業 新生児低酸素性虚血性脳症の早期重症度診断法の開発. 榊原崇文(研究分担者). 184 千円
5. 難治性疾患実用化研究事業 アンチトロンビン欠乏症に対する二重特異性 DNA アプタマー薬の開発. 坂田飛鳥(研究分担者). 20,000 千円

■厚生労働省科学研究費補助金

1. エイズ対策政策研究事業 HIV 感染症及びその併存疾患や関連医療費の実態把握のための研究. 野上恵嗣(研究分担者)、荻原建一(研究分担者). 各 750 千円
2. エイズ対策政策研究事業（指定研究） HIV 感染症および血友病におけるチーム医療の構築と医療水準の向上を目指した研究. 野上恵嗣(研究分担者). 2,000 千円

■研究助成金

1. 2024 年度 小児血液・がん学会 若手小児血液・がん研究者のための研究助成  
インヒビター保有 emicizumab 定期投与患者における新規止血治療の開発  
大砂光正 500 千円
2. 2024 年度 日本血液学会研究助成事業  
脾臓プラズマ細胞ニッチからの血友病 A インヒビター産生制御機構の解明  
小田朗永 1,000 千円
3. 2024 年度 日本血栓止血学会研究助成事業  
血友病 A マウスモデルを用いた脾臓内・外からの高力価インヒビター消失法の開発  
小田朗永 1,000 千円
4. 2024 年度 日本血液学会研究助成事業  
血友病 B モデルマウスを用いた治療選択の最適化  
下西成人 1,000 千円

5. 2024 年度 日本血液製剤機構奨学寄附金  
AT 欠乏下における FVIII 及びヘムライブラ添加時の凝固能の検討  
中島由翔 200 千円

受賞

1. 日本小児科医会名誉会員就任 片桐真二 2024
2. 第 12 回日本医師会 赤ひげ大賞 武田以知郎 日本医師会 2024
3. 内藤壽七郎記念賞 片桐 真二 日本小児科医会 2024
4. 第 31 回中島佐一学術研究奨励賞 下西成人 奈良県立医科大学 2024
5. 2023 年度奈良地方会優秀論文賞 濱田匡章 日本小児科学会奈良地方会 2024
6. 第 46 回日本血栓止血学会学術集会 優秀演題賞 中島由翔 日本血栓止血学会  
2024
7. 第 46 回近畿小児血液・がん研究会 若手優秀演題賞 大砂光正 近畿小児血液・  
がん研究会 2024